

524  
479

大正十五年九月

輸出品包裝改

吾二関スル調査(第一輯)

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 1 2 3 4 5

始



大正十五年九月

輸出品包裝改善ニ關スル調査(第一輯)

(大正十五年買第十一號) (印刷ヲ以テ筆記ニ代フ)

商工省商務局貿易課

例 言

本調査第一輯ハ曩ニ當省商務局ヨリ在外商務書記官、海外商品陳列館、六大商業會議所、東京實業組合聯合會及大阪包裝荷造協會ニ本邦輸出品ノ包裝不完全ナルカ爲多額ノ損害ヲ蒙リ又ハ紛議ヲ生シタル實例及包裝ニ對スル改善意見（其ノ他在外商務書記官ニハ公私立ノ包裝ニ關スル試驗研究施設アラハ其ノ事業ノ概要、經費及其ノ成績等ヲモ）ヲ照會シタルニ對シ夫々調査報告アリタルモノヲ便宜一冊ニ取纏メタルモノナリ

目 次

一 橫濱商業會議所報告	一頁
二 在上海橫竹商務書記官報告	二
三 新嘉坡商品陳列館報告	四
四 哈爾濱商品陳列館報告	七
五 東京實業組合聯合會報告	九
六 在倫敦松山商務書記官報告	二九
七 桑港日本商品陳列所報告	三一
八 在紐育原商務書記官報告	五二

大 正  
15. 10. 13  
内 交

一 横濱商業會議所報告 (大正十四年五月二十五日)

荷造方法

一 生絲 梱装ヲ洋依ニ改装即一括(五七〇匁)宛ヲ文庫紙ニ包ミ二十八括乃至三十括(百斤)ヲ金巾ノ袋ニ入レ口ヲ封シテ麻繩ニテ縛リ更ニ澁紙又ハ油紙ニテ包ミタル上青アンペラニテ内装シ合セ目ヲ縫ヒ更ニ黄アンペラニテ外装セ

ルモノヲ麻繩ニテ縫ヒ合セ最後ニ麻繩ヲ四方ニ掛ケ緊縛ス  
(註) 包装ノ不完全カ若ハ取扱者ノ不注意ニ依リ適々劣レルモノアルモ取引先ヨリ特ニ包装ニ就テ損害ヲ被レルカ如キ苦情ナシ從テ當業者ニ於テモ改善ノ意見ナシ

二 屑絲 機械ニテ壓搾シ西洋紙ニ包ミ之ヲ麻布包トシ目板ヲアテ鐵帶ヲ掛ク  
一俵ノ重量三百三十斤

(註) 多少鼠喰ヒアルモノ稀ニアルモ之カ爲メニ取引先ト紛議ヲ生セシカ如キコトナク改善ノ意見モナシ  
三 麻真田 木箱入一箱ニ普通一、〇〇〇反入 俵入(稀ニアリ)  
(註) 包装不完全ノ爲メ商品ノ毀損腐敗セルカ如キコトナシ

但シ米國取引先ヨリ特ニ "Made in Japan" ト記入セラルヘキ旨申込アリ

四 羽二重 絹細、縞子、之等ヲ一匹宛白色ノタド一ニテ包ミ一定ノ匹數ヲ(百封度乃至百八十封度)遮包ニシ細掛ト

シ緊縛ス  
(註) 包装上何等ノ苦情ナク圓滿ナリ

五 玩具 ボール小箱ニ入レ黄白紐ニテ括リ木箱ニ入レテ鐵帶ヲ掛ケ釘付ニス

(註) 包裝不完全ノ上取扱者ノ亂暴ナル取扱ニ依リ破損スルモノ多ク爲メニ取引先ヨリ苦情絶エス當業者ハ改善ノ意志アルモ從來ノ包裝ニ此上費用ヲカケルコトハ目下出來ヌ爲メ專ラ取扱ノ注意ヲ要求スルニ止ル

## 一 在上海橫竹商務書記官報告 (大正十四年五月二十日)

本邦輸出品ノ包裝ハ漸次改良セラレ今日ニテハソノ不完全ナル爲メ數百千弗ニ及フ損害又ハ紛議ヲ生スルハ稀有ノ事例トナリタルモ未タ少額ノ損害問題ハ絶滅セサレハ改善スヘキ諸點各商品ニ就キテ記述セン

本邦輸出品ハ一般ニ大資本大組織ニ依ル製品ニテハ包裝モ比較的完全ナルモノ多ク從テ對支主要輸出品ハ包裝上優良ナルモノノ如シ

今多額ニ上ルモ時々紛議懸争ヲ生スル商品ノ包裝ニ就キテ述フレハ綿絲ニテハ近來内地向商品ヲ相場等ノ關係ニテ支那ニ輸出スルモノアリ、其ノ外裝ハ藁包ナレハ屢々抜荷ヲ生シ船會社ニテハ數度ナラス當業者ニ注意シタルコトナルモ改善セラレサル趣ニテ藁包カ輸出向ニ適セサルハ明ナルコトニシテ、又綿絲ノ如キ本邦重量要商品カスル包裝ニテ輸出セラルルハ本邦工業ノ威信問題トモイフヘク、必スヘシヤン、クローズ包トスル様速ニ改善スヘシ、又綿絲ニハ每包四百封度二百封度ノ二種アリテ時ニ二百封度物ノ輸出ヲ見ルモ四百封度物ニ比シ積送ノ場合ニ容積割高トナリ且運送等ノ諸費用モ半額ニ止ラサレハ支那人ハ一般ニ取引ヲ好マサル風習多ケレハ四百封度ニ改善スル方可ナルヘシ綿布ハ比較的包裝上ノ損害紛議少ク只錫張トセスソノ儘ニ包裝スレハ時ニ釘ヲ内荷ニ打止ムコトアリ當業者ヨリ注意スルモ或ハ多量ノ荷造ヲ急速ニ行フ爲メ未タ完全ニ缺點ヲ防止シ得ス若シ絶無タラシメンニハ錫張ニスル外ナキモ少

額ノ利潤ニテ取引セル現状ニテハ經費ノ關係モアリ俄ニ實行困難ナラム

紙、諸機械、海産物、絹織物等モ殆ント損害紛議ヲ見ス唯紙ノ包裝ハ時々量積共ニ過大ナル爲メ運搬ニ不便ナルモノアレハ積卸ニ便利ナル適當ノ荷造ニ改良ヲ希望ス

砂糖ハアンペラ包ナリシニ近年產地廣東省雷州地方ニ戰亂相次キ出廻減少品質低下ノ爲メ麻袋ヲ用ユルニ到レルモコハ濕氣ヲ帶フル爲メ再製糖ハ別トシ直接消費者向ニハ適セスアンペラ包裝ノ方可ナルヘク若シ己ムヲ得サル場合ハ布包ノ上更ニ麻袋ニ包裝スヘシ

日本雜貨モ近年概シテ包裝上ノ損害紛議減少シタリ元來雜貨類ハ價格低廉ナルコト一特長ナレハ俄ニ包裝ヲ改善スルニ於テハ價格上不利ナル點多カルヘキモ今最モ紛議ヲ生スル商品ニ就キテ述レハ

珽瑯鐵器ハ荷造ニ際シ紙、鉋屑ヲ充分ニ填用セサル爲メ隨時破損ヲ生シ善ク取扱者間ニ紛争ヲ生ス其ノ改善ニ就キテハ工場ニテモ充分ニ注意セリトイフモ更ニ工場荷造擔當者ニ周知セシムヘシ

硝子壘ハ氣候溫暖暑熱ナル時ハ填用セル米藁腐敗シテ破損問題ヲ生スルコト多シ外國品ハ鉋屑ヲ充分ニ填用スレハ斯ル懸念ナシト

前述ノ如ク本邦輸出品ノ包裝ハ漸次改善セラレ近來其ノ不完全ナル爲メ巨額ナル損害紛議生シタル實例殆トナシ

要之包裝改善ニ對スル各方面ノ竟見ヲ綜合スルニ商品タル以上餘リニ包裝ノ改善ノミヲ急ケハ輸出不振ノ今日通商振興ノ目的ニ添ヒ難ク漸進的ニ改善スヘキモノナルヘク只一箱數百圓ニ及フカキ高價品ハ錫張ヲ緊要トシ雜貨品ニテハ取引競争過激ノ爲メ偶々必要ナル包裝經費モ節約スル場合ヲ生シ易シ又包裝表面ニ荷印番號等ヲ記入スルニ際シスリコミノ方法ニ依ラスシテ刷毛書トスルモノ多キモコハ支那各港間ヲ轉送スル場合ニ稅關トノ紛争ヲ生スレハ必スス

リコミニ改善スヘシ  
商事會社トシテハ汽船會社ノ積卸ハ外國會社ニ比シ粗暴ナル場合多クタメニ破損ヲ生スルコト多ケレハ其ノ取扱方法  
改善ノ希望多シ

### 三 新嘉坡商品陳列館報告 (大正十四年五月七日)

我國ニ於ケル輸出品ノ荷造ハ漸次改良セラレ隨而破損率モ次第ニ減少シツツアルハ否ム能ハサル事實テアル然シテ  
陶磁器、硝子器、瑠璃鐵器等ノ荷造不完全ヨリ來ル破損ハ未タ仲々多ク是等ハ輸入商品中最大ノ破損率ヲ有シテ居リ  
當地方一般ノ商人ト對シ取引上尠カラサル不安ヲ與ヘテ居ル是等ノモノハ荷造成績良好ノモノニアリテモ猶且五分ヨ  
リ一割ノ破損カアル

硬質陶器ハ最も破損率高ク磁器物ハ比較的破損ノ程度少シ  
硝子器ニアリテハ薄物コツプハ一割五分ヨリ二割位、厚物ハ一割内外テアル瑠璃鐵器ハエナメルニ龜裂ヲ生シ鐵錫ノ  
生スルコトアリ

綿布及綿製品ハ濕氣ヲ含ミ或ハ外裝箱破損シ商品ハ損傷シ爲ニ不賣品ヲ出スカ如キ事ハ稀テナイ其ノ他一般雜貨ニテ  
木箱ニテ荷造セシモノハ往々釘附ノ不注意ヨリ内容品ハ疵クル事尠クナイノテアル之カ爲メニ屢々輸入商ニ苦情ヲ  
訴ヘラレ延テハ需要者側カラ排斥ヲ受クル事モ多クアルノテアル是等損傷ノ實例ヲ二三擧ケンニ

#### ○綿布主トシテ粗布及用紙類

普通麻袋包トシテ内容厚紙ヲ用ヒ濕氣ヲ防イテ居ルノカ多イカ麻袋破損シテ損傷ヲ蒙リ或ハ濕氣ヨリカビヲ生シ實

質ヲ疵ル場合カ多イ、現今割竹或ハ八分板ヲ兩側(上下)ニ當テ之ヲ鐵帶ニテ締縛スルモ未タ之テハ理想的トイフコ  
トハ出來ナイ故ニ更ニ麻袋ヲ二重包トシ前記ノ如キ八分板ヲ當テ鐵帶ニテ締ムルトキハ稍々完全ニ近キモノカ得ラ  
ルルト思ハル、包裝紙ハ本邦油紙ニハ臭氣アリテ好感ヲ與ヘサレハ出來得ルナラハ濕氣ヲ防ク厚紙トシテハ蠟引紙  
ヲ使用スル方法カ良イ

#### ○絹物、晒綿布、綿製品等ノ木箱入荷造

從來絹物ノ荷造ハ殆ント鉢力板又ハ亞鉛板ヲ用ヒラレ居ルモ綿布又ハ綿製品類中ニハ未タ是等ヲ使用セシモノ無  
シ故ニ濕氣ノ爲メ偶々損傷ヲ來シ反縁ニカビヲ生シタル場合尠カラス、タトヘ綿製品タルモ亞鉛板ヲ用フルコトヲ  
勸メタイ

歐洲品カ常ニ荷造ノ點ニ於テ歡迎セララルモ此ノ理由ニ基クノテアル

#### ○陶磁器類

箱ハ松、縦板、北海松、黃楊板等ヲ多ク使用シテ居ルカ北海松ヲ使用セル箱ハ概シテ釘ノ結着工合不良テアツテ途  
中破損ノ恐レアリ、箱ノ大サハ内容ノ大小輕重ニ依リ差違カアツテ最大十六才ヨリ十才迄ノ大サヲ好シトスル、併  
シ内容ノ重量カ限度ヲ超ス時ハ破損率ハ増スカラ僅カノ運賃ヲ惜マス限度ヲ超サヌ様ニシ板ノ厚味ヲ一定シ正味六  
分板縦箱ニ改ムルヲ可ナリト思フ、歐洲品ノ箱ハ非常ニ重キ内容物ヲ入ルルニ足ル補強裝置ヲ施セルモノカアル則  
チ伸仕切板ヲ入レ且ツ橫板及斜帶板ヲ附シテアル

本邦箱ニ在リテハコーヒ碗ノ如キ碗ト碗トヲ入ルル箱ニ僅カニ中仕切ヲシテアルニ止マル、板巾ノ一定、釘附數ノ  
一定、橫斜帶板ノ備附等ノ要件カ備ツテ居ル箱ナラハ箱カ如何ナル方向ニ轉シテモ常ニ歪ム事ナク正形ヲ保テ居ル、

外箱カ膨レ或ハ歪ヲ生スル事ハ内容ニ壓力ヲ加フルコトニナリ陶磁器ニ取リテハ大ニ禁物トスル所テアルカ爲ニ多數ノ破損ヲ生スル、尙金彩色ヲ施セルモノニ在リテハ内容ノ包裝ニ先立チテ直接薬包ヲ禁シ先ツ古新聞又ハ適當ナル紙ニテ包裝セサルヘカラス、然ラサレハ磨擦ニ依リテ金ノ脱色スル憂アリ運搬中最モ注意スヘキハ水ニ會ハセサルコトニテ一度箱中ニ水ヲ含ス時ハ包裝薬ノ腐敗ヲ來シ内容ハ間隙ヲ生スル爲ニ動搖シ破損ヲ來スモノテアル薬ハ十分ニ使用シテモライタイ

○珫瑯鐵器

洗面器、皿等ハ途中ニ於テ相磨擦シ合ヒ縁及曲所ニ於ケルエナメル剝脱シ、或ハ歪ミテ破損スルコトアリ湯沸瓶ハ鶴口ノ曲所ニ龜裂ヲ生シ損傷スル場合多シ

○樽詰品

セメントノ荷造ハ從來殆ト竹輪ナリシモ現今ハ本邦品中ニモ鐵帶ヲ用ヒタルモノカアル鐵帶ハ今一層強靱ナルモノヲ用ヒ現今ノ三筋ヲ五筋ト爲シ(兩端、中央及中央ト端トノ中間ニ各一筋)板ノ縫目ヨリ空氣ノ侵入セサル様ニシ以テ濕氣ヲ防ク等ノ諸點ニ注意スルコト肝要ナリト思フ

○靴類

僅カノ運賃ヲ輕減センカ爲メニ靴中ニ他ノ雜貨或ハ玩具等ヲ詰メ合セル者カアルカ之カ爲ニ靴ノ正形ヲ損シ或ハ摩擦ニヨリ皮ノ實質ヲ傷ルコトアリ之ハ避ケナケレハナラス

○蓆類

莫菴類ハ船積陸揚ニ際シテ船積人夫等カ使用スルテカギ用ノモノノ爲メニ損傷ヲ來ス場合往々アルヲ以テ初メヨリ

細等ニテ括リテカギヲ繩等ニ掛ケサセル様仕向ケルヲ好トス

四 哈爾賓商品陳列館報告 (大正十四年六月十一日)

當地ニ輸入サルル貨物ノ内包裝ノ最モ行届キタルハ獨逸品ニシテ次テ英、米ナリ日本品ハ外國品ニ比シテ包裝如何ニモ亂雜ニシテ之カ爲メ損害及紛議ヲ生スルコト不尠、最近ノ實例及改善ノ方法ヲ示セハ左ノ如シ

1 光輝ジーンズ

加工綿布ハ箱入ナルモ箱板薄ク壞レ易ク又釘附ノ不注意ヨリシテ商品ニ穴ヲアケル事多シ最近數回ニ亙リテ約一〇〇疋ノ被害アリ支商ノ申出アリタル時ハ大阪ノ商店ニテハ染上リノ苦情ト思ヒ居リシカ當館ノ證明ニ依リ荷造リ不完全ヨリ起リタル損失トシテ相當ノ賠償ヲ爲シテ解決ヲ得タリ

依而之レカ改善方法トシテハ横板ヲ打チ帶鐵ヲ掛クルコト及釘附ヲ特ニ注意スルコト尙以前ハ内裝ニ亞鉛板ヲ使用シタル事アルモ現在ハ之ヲ使用セス抜荷、釘穴ヲ防ク爲メニ必要ナラムカ

2 細綾

當地方ニ輸入サルルハ四〇疋入トンゴロス包ナル爲メニ當地ニテ手鉤ヲ使用スルコトアリ目下商業會議所ヨリ抗議中ナルモ重量過大ニテ一人ニテ荷扱出來ス他ノ荷卸ニ影響ヲ來ス可キヲ以テ絶對ニ之ヲ禁止スルコト困難ナリト云フ、三〇疋入ニ改正スルコト困難ナラサルヘシ

3 大尺布

苳包帶鐵掛ナルカ帶鐵カ外レテ壞レ易シドンゴロス包カ宜シカラシ

4 セメント

蓋カ取レテ正味半減スルコト多シ麻袋入レ又ハ鐵樽入レヲ可トス

5 ノミトリ粉

罐ノ合七目ニ張リタル紙カ罐ノ油ヲ充分ニ拭キ取ラサル爲メ糊カ充分ニ付カス而モ洋紙ヲ使用シタル爲メバリバリト剝ケテ粉カ出テ賣品トスルコトヲ得ス新品ト取り替ヘタルコトアリ 外装ハ可ナリ

6 鹽 酸

壺ノ栓充分ナラサル爲メ輸送中逆ニナリ口ヨリ流れ出ル事多ク爲メニ外装ノ石油箱モ腐敗スルコトアリ口栓ノ上ニ相當ノ豫防ヲ爲ス可シ

7 洋 紙

日本ヨリ輸出サル洋紙ハ一梱四〇〇封度乃至五〇〇封度ニシテ重量過大ナル爲メ帶鐵外レ易ク若シ帶鐵カ外レタルモノハグサグサニナリ賣品トシテ適セサレハ梱ヲ小サクスルノ必要アルヘシ

8 陶 器

普通大箱入ナルカ破レ易キヲ以テ紙ニテ包ミ一個宛又ハ半打宛ボール箱入トシテ木箱ニ納ルヲ可トス最近購買者ヨリ此希望ヲ申出ツル者多シ

9 硝 子 器

稍々高價ナルモノハ陶器同様一ケ半又ハ半打宛紙ニテ包ミテボール箱入トシ木箱ニ入ルヲ可トス 蓮包、藁繩掛ノモノハ東支鐵道ニテ輸送ヲ引受ケス連絡扱ノ物ノミハ余儀ナク輸送スルモ責任ヲ負ハサルモノト

ス

10 酸化亞鉛、耐火粘土、其ノ他粉末貨物

本邦ヨリハ主トシテ吹入トシテ送附アルモ途中目缺多ク取扱ニモ不便ナレハ此ノ種ノ貨物ハ麻袋入トスルヲ可トス

11 キツト、クローム

途中抜荷多キヲ以テ注意スヘシ

12 小 包 類

小包類ハ將來最モ多ク利用セラルヘキモノニシテ特ニ研究ト注意ヲ要ス、一般ニ日本ヨリノ小包ハ箱板薄キ爲メニ紛失及中味ノ破損甚タ多シ、食料、雜貨、具卸其ノ他小雜貨ハ特ニ注意ヲ要ス、又絹織物ノ如キハ包装用ノ澁紙ノ色ノ付クコトアリ注意ヲ要ス  
小包類ハ木箱ノ上ヲ布包トシ細繩掛トスルカ、絲入澁紙ヲ用フルヲ可トス

五 東京實業組合聯合會報告 (大正十四年七月二十日)

一 椎茸、干瓢、高野豆腐

包 裝

外箱ノ側板ニ四分板ヲ用ヒタルモノ多ク貨物ノ重量ニ比シ薄キニ失シ著荷迄ニ破損セサルモノ稀ナリ  
改善意見



側板ニ少クトモ正五分板ヲ用ユルコト

#### 理由

椎茸ノ如キ高價品ニ在リテハ荷造ニ要スル費用ヨリハ盜難、紛失及損傷ニ依ル損失遙カニ多額ニ上ルヲ以テ乾海苔ニ於ケルカ如ク中箱ハ之ヲ武力罐ニテ造ルヲ可トスヘシ

#### 二 柑橘類、干麵類

##### 包裝

二箱乃至四箱ヲ莖包トシ繩掛スルヲ通常トス

##### 改善意見

此ノ包裝ニ於テハ箱ノ損傷少ク一見缺陷無キカ如クナレ共支那ノ苦力中ニハ性質不良ノ者尠カラズ往々ニシテ箱内ノ貨物全部ヲ拔取ルコトアリ而シテ其ノ主タル原因ハ莖ヲ以テ包ミアル爲メ之ヲ發見スルコト困難ナルニ有リ又此ノ種ノ包裝ニ於テハ屢々細綿切斷シ爲メニ中箱個々ニ分シ受渡個數ニ就キ船會社等トノ間ニ紛議ヲ惹起スルコト少カラサルヲ以テ數個ノ箱ヲ莖包トスルコトハ之ヲ廢止スルヲ可トス

#### 三 寒天

本品ハ從來中支方面ニ於テ一箱百斤入トシテ受渡ニ於テモ何等ノ支障無カリシカ、大正十三年相場暴騰ノ際當業者中故意ニ減量包裝セルモノナルカ、又ハ目減ニヨルモノナルカ判明セサルモ、其ノ當時ヨリ百斤入箱ノ內容約九十六斤ヲ以テ普通トスルニ至リ以來支那人ハ受渡ニ不安ヲ感シ受渡ノ都度看貫スルノ已ムナキニ至レリ此ノ如キハ出荷人間ニ於ケル紛爭ヲ讓スノミナラス我輸出品ノ信用ヲ傷クルモノナルヲ以テ荷造後ノ乾燥等モ考

慮シ受渡ニ際シ斤量不足セサル様注意スルヲ要ス

#### 四 陶磁器、硝子器、瑠璃鐵器、綿絲布、雜貨

上記ノ品目ハマレー半島方面ノ取引ニ於テ最モ故障多ク、就中硬質陶器ノ破損率第一位ヲ占メ硝子器ハ薄物コツブ一割五分乃至二割ヲ厚物一割内外ノ破損率ヲ示シ、又瑠璃鐵器ハ往々エナメルニ龜裂又ハ鐵錆ヲ生シ綿布及綿製品ハ濕氣ヲ含ミ、或ハ外箱ノ破損ニ依リテ損傷シ不賣品トナル例尠カラズ、其ノ他一般雜貨又木箱ニテ荷造セシモノハ釘付ノ不注意ヨリ往々ニシテ內容品ヲ毀損シ之等ハ比較的荷造良好ナルモノニシテ尙且ツ五分乃至一割ノ破損ヲ見ツツアル状態ニシテ尠カラサル損失ヲ生シ又取引者間ノ紛議ヲ醸ス場合屢々マリ

#### 五 洋紙

(イ) 一箇ノ重量四百五十斤

一箇ノ才量二十四才

荷造、內裝、紙包ノ上更ニ莖包

外裝、棧付板締、鐵帶締(四箇所帶ナルモ縱帶ナシ)

##### 經過

神戸港ヨリ船積トシ大連ニ於テ貨車ニ積換ヘ長春驛ニ着セシ際ハ外箱ニ大破損ヲ生シ運搬不能トナリタリ

##### 破損ノ原因

一箇ノ重量過大ナリシ爲メ自然取扱ニ無理ヲ爲シタルニ依ルカ如シ

(ロ) 一箇ノ重量三百五十六斤

一箇ノ才積二十二才  
荷造、内装、麻布包

外装棧付板締、鐵帶締(三箇所帯ナルモ縱帯ナシ)

經 過

神戸驛ヨリ汽船積ト爲シ安東縣ニテ積換ヘ長春ヘ着セシモノニテ同驛ニ於テ荷下ノ際ニハ殆ト原形ヲ残ササル程  
度ニ破損シ居レリ

破損ノ原因

重量過大ナリシト重量ニ對シ内装外装共ニ不完全ニシテ殊ニ縱帯ヲ用ヒサリシニ因ル

六 襖 紙

一箇ノ重量九十斤

一箇ノ才積四才

荷造、内装ナシ

外装、苴包、鐵帶締繩掛

經 過

大阪港ヨリ汽船ニ積ミ大連ニ於テ貨車積トシ四平街驛ニ着セシ際ハ在中物露出シ運搬ニ堪エサルニ至レリ  
破損ノ原因

内装ヲ施ササリシ爲メ荷孕ヲ大ナラシメタルト鐵帶ノ二條ノミナリシニ因ルモノノ如シ

七 洋 紙(模造紙)

一箇ノ重量 四百十五斤

一箇ノ才積 十七才

荷造、内装、麻布包

外装 板締、鐵帶(横三箇所、縦二箇所締)

經過及改善意見

大阪港ヨリ船積、大連ニ於テ貨車ニ積換ヘ長春ニ荷下セシモ破損ノ箇所ヲ止メス從テ荷造堅牢ナル點ニ於テハ非  
難ス可キ處ナキモ一箇ノ重量四百十五斤ハ過大ニシテ取扱ノ不便ヨリ較モスレハ破損ヲ誘發スルコトアルヲ以テ  
二百斤以内ニ改ムルヲ可トス

洋紙、襖紙類包装改善意見

一 一箇ノ重量 二百斤以内トスルコト

一 内 装 粗布麻包又ハ苴包トナスコト

一 外 装 板締(正五分板ニ七分板ヲ以テ巾四寸位ノ棧ヲ横三箇所縦二箇所ニ附スルコト)

鐵帶締(板締棧ノ上ヲ横三箇所縦二箇所)

繩掛(太繩ヲ以テ横二箇所縦一箇所)

理 由

從來貨物取扱者カ貨物ヲ積載スル場合ニ於テハ人夫カ肩ニテ擔キ相當ノ速度ヲ以テ之ヲ投出シテ積載シ此ノ方法

ヲ以テ載積ヲ減少セシムル最善ノ方法トノ考ヲ有シ、現在ニ於テモ同様ノ方法ヲ用ヒツツアルヲ以テ包裝モ又之ニ適應スヘク堅固ナルヲ要スルト同時ニ又重量モ過大ナラサルコト獨リ貨物ノ取扱ヒ能率ヲ増進スルノミナラス破損率ヲ減少スル所以ナリトス

八 洋帳、便箋類

- (イ) 一箇ノ重量 百二十斤
- 一箇ノ才積 六 才
- (ロ) 一箇ノ重量 百十斤
- 一箇ノ才積 六 才
- (ハ) 一箇ノ重量 二百九十斤
- 一箇ノ才積 十七 才

荷造 内装、紙包

外包、箱(正四分板)入、鐵帶締(兩端)

經 過

大阪ヨリ出荷シ大連ニテ貨車ニ積換ヘ遼陽驛ニ荷下ノ際(イ)(ロ)ハ釘抜ケ蓋開キ在中品露出シ(ハ)ハ箱板折レ帶板切斷シ運搬不能ニ陥レリ

破損ノ原因並ニ改善意見

(イ)(ロ)ハ使用釘適當ナラサリシト、帶鐵釘附ノ不完全ニ依ルモノノ如ク、(ハ)ハ箱材ニエゾ松正四分ヲ使用シ

重量ニ比シ脆弱ナリシニ因ルカ如シ

右ノ實例ニ依ルモノ一箇二百九十斤ノ重量ハ過大ナルヲ以テ洋紙ノ場合ニ於テ述ヘタル如ク二百斤以内ニ止メ箱材ニハ縦正五分板ヲ用ヒ巾四寸位ノ七分板梓ヲ二條宛四面ニ打付ケ其ノ接續ノ箇所ニ鐵板ヲ打付ケ、尙積換ヘテ要スル方面ニハ繩掛ヲ要スヘシ

九 綿 布(鷲印)

一箇ノ重量二百八斤

一箇ノ才積八才

荷造 内装ナシ

外装、麻布包、鐵帶締(四箇所)

經 過

大阪ヨリ船稿シ大連ニテ貨車ニ積換ヘ鐵嶺驛ヘ荷下ノ際約五寸平方ノ破ヲ生シ其ノ箇所ヨリ内容露出シ汚點ヲ生シ居レリ

破損ノ原因

貨物ノ運搬ニ手鉤ヲ使用シタル證據歴然ニシテ其ノ爲メ裂ケ目ヲ生シタルモノナルヘシト雖今少シク包裝完全ナリシナラムニハ在中品ニ汚損ヲ生スルニ至ラサリシモノト思惟セラル

一〇 綿 絲

一箇ノ重量 三百三十五斤

一箇ノ才積 十五才

荷造 内装 洋紙包

外装 麻布包、四隅ニ割竹ヲ附シ鐵帶締(四箇所)

經 過

名古屋驛ヨリ汽車積トシ神戸ニ於テ船積トシ大連ニテ更ニ汽車ニ積換ヘ、遼陽驛ニ荷下ノ際約八寸ノ破目ヨリ在中品露出セルヲ發見セリ

破損ノ原因

貨物ノ取扱ニ手鈎ヲ用ヒタルコト明ナレ共一箇ノ重量過大ニシテ取扱不便ナリシ爲メ粗暴ナル取扱ヒテ爲シタルコト其ノ主因ナルカ如シ

一 綿 布

一箇ノ重量 二百十斤

一箇ノ才積 八才三分

荷造 内装 紙包

外装 麻布包、八分板ヲ四隅ニ宛テ鐵帶締(六箇所)

經 過

大阪ヨリ船積トナシ香港ニ於テ積換ヘ新嘉坡ニ陸揚シバンコックニ着セシモノニテ荷受主ニ於テ開荷ノ際ハ在中品ニ微チ生シ實質ヲモ毀損シ居タリ

原因並ニ包裝改善意見

内装用紙ノ質濕氣ヲ防クニ適セス、麻布包ノ破損ノ箇所ヨリ濕氣ヲ吸收セルニ依ルモノノ如シ

元來綿布ノ包裝ハ粗惡ナル麻袋包一重ヲ普通トスレ共今少シク堅牢ナル麻布ノ裏面ニ防水紙ヲ點附スルニ非サレハ二重包トスヘキモノト思惟セラル尙ホ鐵帶ハ六箇所締トナシ、竹又ハ八分板ヲ柵ノ四隅ニ用ユルヲ可トシ、内装用ノ包裝紙トシテハ從來多ク用ヒタル本邦油紙ハ臭氣アリテ偶々貨物ニモ其ノ臭氣ヲ移スコト有ルヲ以テ濕氣ヲ防クニ足ル厚紙ト蠟引紙ヲ用ユルヲ最良ノ方法ト認ム

一 綿 布(船美人印)

一箇ノ重量 二百七斤

一箇ノ才積 九才

荷造 内装 洋紙包

外装、箱材、エソ松正五分板(四面ニ條棧付)

鐵帶締(兩端)

經 過

大阪港ヨリ船積ニテ出荷シ大連ニ於テ汽車ニ積換ヘ鐵嶺驛ニテ荷下ノ際大破損ヲ爲シ居ル事ヲ發見セリ  
破損ノ原因並ニ包裝改善意見

箱材脆弱ナリシニ因ルカ如シ故ニ其ノ材料ニ比較的堅牢ナルモノヲ用ユヘシ

一 三 綿 織 物

一箇ノ重量 三百七十四斤  
一箇ノ才積 二十四才

荷造 内装 洋紙包

外装、箱(縦五分板)入

鐵帶締(兩端)

經 過

大阪港ヨリ船積トシ營口ニ着セシ際箱蓋面孕ミノ爲メ釘抜ケ在中品露出セリ

原因並ニ改善意見

重量過大ナル爲メ取扱上無理ヲ爲シ破損ヲ誘發セルモノノ如シ、故ニ之ヲ二百斤以内ニ改ムルヲ可トス

一四 莫 大 小

一箱ノ重量 百九十三斤

一箇ノ才積 十四才

荷造 内装 紙函入

外装 箱(縦正四分板)

鐵帶締(兩端)繩掛

經 過

大阪驛ヨリ汽車積トナシ下關ニテ連絡船ニ依テ釜山ニ送附シ、更ニ汽車ニ積換ヘ安東縣驛中繼ノ際既ニ箱蓋及側

面ニ孕ミヲ生シ居レリ

原因並ニ改善意見

箱材薄キ爲メ釘穴ヨリ破ヲ生シ釘留力ヲ失ヒタルニ依ル如シ、故ニ箱材ニハ縦正五分板ヲ用ヒ尙七分板ヲ以テ中  
四寸位ノ梓板ヲ二條宛四面ニ打付ケ其ノ接續ノ箇所ニ鐵板「形」モノヲ打付ケ更ニ箱ノ兩端ヲ鐵帶締トナシ繩掛  
スルヲ適當トス

一五 護 謨 靴

一箇ノ重量 二百五十五斤

一箇ノ才積 十四才

荷造、内装 ナシ

外装、箱(エソ松五分棧付四面ニ條宛)入、鐵帶(兩端)締

經 過

神戸驛ヨリ汽車積ニテ下關ニテ連絡線ニ積換ヘ釜山ニ於テ汽車積トナシ安東縣驛ニ於テ更ニ他ノ貨車ニ積ミ換ヘ  
奉天ニ着セシ際ハ外箱破損シ荷下不能ニ陥リタリ

破損ノ原因並ニ包裝改善意見

箱材ノ質脆弱ナリシト重量過大ナリシコト其ノ主因タルヘシト雖、外装ニハ大ナル缺陷無キカ如ク、内容露出セ  
ルニ至レルハ内装ヲ施ササルニ依ルモノニシテ紙函又ハ紙包ヲ施シ細麻繩ヲ以テ堅ク縛ル時ハ其ノ缺陷ヲ補フヲ  
得ヘシ

一六 硫化染料

一箇ノ重量 百二十一斤

一箇ノ才積 四 才

荷造 内装 無シ

外装 箱(五分古板)入 鐵帶(兩端締)

經 過

神戸港ヨリ大連廻リニテ長春驛着ノ際ハ箱板ニ大破損ヲ生シ運搬不能ニ陥リタリ

破損ノ原因並ニ包裝改善意見

脆弱ナル古材ヲ使用セシニ依ル、之レ素ヨリ採算上使用シタルモノナラムモ留意スヘキモノトス、尙此ノ場合内装完全ナラムニハ在中品ノ露出ハ之ヲ防止スルヲ得タルモノト思考セラル

一七 竹パイプ

一箇ノ重量 二百三十三斤

一箇ノ才積 十 八 才

荷造 内装 ボール箱(一クロス宛)入

外装 箱(エソ松五分板)入 鐵帶(兩端)締

經 過

大阪港ヨリ大連ヲ經テ奉天ニ着セシ際ニハ箱板ヲ破損シ在中品脱出甚タシク貨物ノ受渡ニ付紛議ヲ惹起スルニ至レリ

破損ノ原因

重量過大ニシテ之ニ對シ箱板脆弱ナリシニ因ル

一八 竹花筒

一箇ノ重量 百〇八斤

一箇ノ才積 九 才

荷造 内装 草詰

外装、箱(正四分)入 繩掛

經 過

鹿兒島驛ヨリ安東縣驛ヲ經撫順ニ送リタルモノニシテ安東縣驛ニテ積換ヘノ際釘抜ノ箇所ヲ生シ在中品中露出セル發見セリ

破損ノ原因

箱材薄キ爲メ打釘ノ箇所裂ケタルモノナリ

一九 クリーム

一箇ノ重量 五十八斤

一箇ノ才積 四 才

荷造 内装 紙箱入

外装 箱(正四分板)入 繩掛

經 過

三ノ宮驛ヨリ釜山經過安東縣ニテ積換ヘノ上長春驛着ノ際ハ貨車中ニ於テ箱ノ原形ヲ認メ得サル程度ニ破損シ居  
タリ

破損ノ原因

箱材薄キニ失シタルト鐵帶締ヲ施ササリシニ因ル

二〇 空 瓶(化粧品用大形罇)

一箇ノ重量 百四十四斤

一箇ノ才積 九 才

荷造 内装 藁詰

外装 箱(正四分板)入 鐵帶(兩端)締

經 過

汐留驛ヨリ遼陽ニ着セシモノナルカ著驛ノ際ハ外箱ノ隅部破損シ在中品露出シ居タリ

破損ノ原因

取扱者ノ不注意其ノ一因ヲ爲セ共箱材ノ薄キト繩掛ヲ施ササリシコト亦原因タルコトヲ失ハス

二一 魔法 罇

一箇ノ重量 百八十三斤

一箇ノ才積 二十 才

荷造 内装 ボール箱入木毛詰

外装 箱(五分板七分板取合セ)但シ古材繩掛

經 過

大阪港ヨリ船積ニ依リ管口ニ送リタルモノナルカ途中ニテ打釘抜ケタレハ在中品ノ脱出ヲ妨ク爲メ更ニ繩卷ヲ施  
シ荷受主ノ手ニ渡レル時ハ箱ノ底下蓋トハ僅ニ繩卷ニ依リ支ヘラルルニ過キサル状態ニアリタリ

破損ノ原因

箱材ニ古材ヲ用ヒタルニ依ル

二二 消 子 罇

一箇ノ重量 百八十三斤

一箇ノ才積 十三 才

荷造 内装 藁詰

外装 箱(エソ松正五分板)入

鐵帶(横三箇所縦二箇所)締

經 過

横濱港出荷、バタビヤ港著、陸揚ノ際ハ外装ニ破損ノ箇所在リ、在中物破碎セルト覺シキ音ヲ聞クヲ得ルニ至リ  
シニ依リ荷渡人及荷受人立會ノ上開装シタルニ四〇%餘破損シ居リ荷造不完全ニ基クコト明ナリシヲ以テ結局其  
ノ損失ハ荷主ニ於テ負擔スルコトナレリ

原因

薬詰トシテ強硬ナル葎ノ薬ヲ使用スル爲メ在中品ノ重量ト輸送中ノ動搖ニ依リ詰薬ノ節其ノ他ノ箇所軟柔トナリ  
從テ其ノ容積縮少シ空間ヲ生シタルニ基クカ如シ  
包裝改善意見

玻璃器、陶磁器類ノ内装用込物トシテ最適ノ材料トシテハ木毛ナルモ同品ハ高價ニ失スルヲ以テ本邦ニ於テハ末  
々之ヲ使用スル向ナク一般ニ薬ヲ使用セラルルモノニシテ、詰薬トシテハ薬袴ヲ最良トスルモ同品ハ品薄ナルノ  
ミナラス價格木毛ニ準スル爲メ實用ニ適セス、普通ハ薬ヲ使用スルモノニシテ、此ノ場合特ニ注意ヲ要スル點ハ  
薬強硬ナルママ使用セスシテ葎ヲ充分ニ打柔ケテ箱ト商品トノ空間ニ充分ニ詰込ミ輸送中ノ動搖ニ因ル詰薬ノ容  
積ヲ縮少セサル様ナスヘシ

尙小物(小食器類)ノ包裝外箱ニハ中仕切棧ヲ附シ商品ノ移動ヲ防止スルヲ可トス

近來玻璃器ノ内地間ノ輸送ニハ裸荷送ト稱シ大物ハ外箱ヲ用ヒス薬卷荷造ノ儘ニテ出荷シツツアリテ其ノ結果ハ以  
前外箱ヲ使用セル荷造ヨリモ破損率減セリト云フ

亦日本ニ於テビール壘ノ製造出來サリシ頃獨逸ヨリ輸入セルビール壘ハ裸ノ儘粗麻布包ヲ以テ取扱ハレタルモ破損  
稀ナルニ徴スルモ如斯荷送ハ取扱上注意スルヲ以テ結果ノ良好ナルモノナラムカト思考セラル故ニ輸出向包裝トシ  
テモ梓箱荷造又ハ裸荷造(薬卷粗麻布包)ヲ試ミルモ亦一策ト思考セララル

二三 鐵製作品(シーリング、マシリン)

一箇ノ重量 六百〇五斤

一箇ノ才積 二十四才

荷造 内装 アンペラ包繩掛

外装 梓(三寸經杉丸太)縮

經 過

東京ヨリ朝鮮ニ送リタルモノナルカ途中安東縣驛ニ於テ積換ヘノ際梓木折レ積換ヘ不能ニ陥リタリ

破損ノ原因

重量ニ比シ梓木小ニ過キタルト其ノ梓木ノ中部ニ一寸餘ノ切込ヲ爲シタルニ因ル

二四 自轉車リーム

一箇ノ重量 五十斤

一箇ノ才積 九才

荷造 内装 布及紙包

外装 葎包 繩掛

經 過

大阪驛ヨリ吉林ニ送リタルモノナルカ安東縣驛ニテ積換ヘノ際ニハ縮繩切レリームノ一部ニ葎ノ破片僅ニ其ノ痕  
積ヲ留ルノミニシテ積換ヘ不能ニ陥レリ

破損ノ原因

内装ノ不完全ナルト外装用ノ縮繩脆弱ナリシニ由ル



二五 自轉車リム

一箇ノ重量 九十六斤

一箇ノ才積 十三才

荷造 内装 包紙

外装 蕙包繩掛

經 過

大聖寺驛ヨリ奉天ニ送荷セルモノナルカ著驛ノ際ハ外装ノ破片ヲモ止メス内装破レリムハ個々トナリ商品タル  
價值ヲ失ヘリ

破損ノ原因並ニ包裝改善意見

内装外装共ニ不完全ナリシニ因ル是ニ依ツテ之ヲ見レハ内装トシテハ紙卷ノ上ヲ更ニ麻布ニテ充分ニ被覆シ五六  
個宛細麻絲ニテ縛リ總括シテ堅ク縛リ梓箱入トシ繩掛ヲスルヲ以テ適當トスルカ如シ

二六 自轉車フレーム

一箇ノ重量 百五斤

一箇ノ才積 二十才

荷造 内装 藁詰

外装 梓(三分板)締

經 過

大阪驛ヨリ釜山經由奉天ニ送リシモノニシテ安東縣驛ニテ積換ヘノ際梓締ノ釘脫出セル爲メ在中品露出シ積換不  
能ニテ五六日間放置セラレタル後繩締ニ依リ漸ク積込ヲ了セリ

破損ノ原因

用材ノ質脆弱ナリシ爲メ釘穴ノ箇所破損シタルニ基クカ如シ由テ用材ニ五分板ヲ用ヒ鐵帶三箇所締トセハ之ヲ防  
クヲ得ンカ

二七 精牛皮(大モノ)

一箇ノ重量 百七十斤

一箇ノ才積 二十一才

荷造 内装 無シ

外装 蕙包 繩掛

經 過

神戸港ヨリ大連經由長春ニ送荷セルモノナルカ大連積換ヘノ際繩掛切斷シ蕙破レ在中品散亂シ運搬不能トナレ  
リ

破損ノ原因

内装ヲ施ササリシニ依ル

二八 精牛皮(小牛皮)

一箇ノ重量 二百七十九斤

一箇ノ才積 十二才

荷造 内装 麻繩掛

外装 蕙包 繩掛

經 過

大阪港ヨリ大連經由ニテ吉林ニ送リタルモノナルカ大連ニテ積換ヘノ際ハ荷孕ヲ生シ中品露出シタルコトヲ發見セルヲ以テ更ニ蕙包トシテ發送セルモ吉林驛著ノ際ハ在中品膨大シ蕙包ヲ破リ荷下シ不能ノ状態ニ陥リタリ

破損ノ原因

二百七十九斤ノ重量ニ比シ麻繩小ナリシ爲メ切斷セルニ依ル、由テ内装ニ於テ充分ニ麻繩ヲ以テ縛シ完全ニ蕙包ヲ施シ鐵帶三ヶ所締ニスルヲ適當トスヘク尙ホ重量ハ可成二百斤以内ニ止ムルコトヲ希望ス

二九 海老佃煮(罐入)

一箇ノ重量 百〇五斤

一箇ノ才積 四才

荷造 内装 罐入

外装 箱入二箇合 蕙包 繩掛

經 過

大阪港ヨリ營口ニ送荷セルモノナカ外箱破損シ在中品紛失セリ

破損ノ原因

内箱ヲ二箇合トナシタルコト其ノ主因ニシテ尙ホ箱材ニエゾ松ヲ使用セル爲メ打釘カ其ノ機能ヲ失ヒシコトモ其ノ一因ヲ爲スカ如シ

三〇 罐詰(青豆)

一箇ノ重量 九十五斤

一箇ノ才積 三才五分

荷造 内装 罐詰

外装 箱入 蕙包 繩掛

經 過

大阪驛ヨリ汽車積ニ依リ哈爾濱ニ送リタルモノナルカ安東縣ニテ積換ヘノ際ハ箱ノ原形ヲ失ヒ在中品ハ僅ニ蕙包ニ依リ脱出ヲ防キタルモノノ如キモ大部分紛失シ居タリ

破損原因並包裝改善意見

箱材ニエゾ松ヲ用ヒタル爲メ或ハ其ノ質脆弱ナルニ 破損セルヤ計リ難キモ取扱者ノ故意ニ破壊シタル形跡モ歴然タルモノアリキ

由テ可成エゾ松ノ使用ヲ避ケ箱ノ兩端ヲ鐵帶締トナシ繩掛ヲ爲スコトヲ希望ス尙此ノ種ノ貨物ニ於テモ柑橘類干麵類ニ於ケルト同様盜難ノ恐レアルヲ以テ内箱ヲ二ヶ合セトスルコトハ之ヲ廢スルノ要アルヘシ

六 在倫敦松山商務書記官報告 (大正十四年九月九日)

近來本邦輸出品ノ包裝一般ニ改善セラレ就中英國仕向品例ハ

三〇

- 一 農產水産物ノ鮭、蟹ノ罐詰、寒天、生薑、唐辛、青豌豆、木臘、薄荷腦、油、樟腦、植物油、魚油、靛皮、百合根等
- 二 織物、メリヤス類ノ羽二重、富士絹、絹紬、縮緬、木綿縮、メリヤス肌着、服引、ニツカー等
- 三 檜材、ベニヤ材
- 四 製帽材料
- 五 藥品ノ亞硫酸、ヨード等
- 六 雖貨ノ貝釦、刷毛、セルロイド板同製品、各種玩具、漆器、陶器、カレンダー、着物、提灯、紙ナブキン、日傘、バスケット等

ハ包裝完全ニ近クシテ荷造不良ニ依ル損害並ニ紛議アルヲ聽カス

從來ノ經驗ニ依レハ品質相異及品質變化ノ紛議ハ包裝不完全ヨリ生シタルヨリハ寧ロ品物製造上ノ不備缺點ニ基クモノ多シ即チ品物ノ乾燥手入不充分、紙張函ノ糊ノ乾燥不充分並ニ品物ノ揃ヘ方詰メ方等ノ不注意ニ基ク微ノ發生、變質、變色等ヨリ紛議ヲ醸セリ

輸送中ノ盜難ニ就テハ荷造不完全ヨリ之レヲ容易ナラシムル場合尠カラサレハ商品ノ價格ニ從ヒ貳力張、針金締又ハ封蠟付ノ特種荷造箱其他ヲ使用シ可及的ニ包裝完全ヲ圖ル要アルヘシ

而レトモ包裝荷造ノ改善ハ一方商品ノ毀損腐敗ヲ防止スルト同時ニ競争激甚ノ際之レカタメニ費用ヲ増大シ運賃ヲ増加セシムルヲ不利ニ付荷造費運賃等ノ節約ヲ目的トスル改善策即チ荷造用材料ノ改良選擇及荷造方法ノ研究等ヲ各輪

出組合ニ於テ懸賞其他ノ獎勵法ニテ促進セシムルヲ要スヘシ

現在英國ニ於テハ特ニ之レカ爲メニ設ケラレタル研究施設ナケレトモ Association of Shipping & Forwarding Agent ハ時々議題ノ一部トシテ同會議ニ上ス由

## 七 桑港日本商品陳列所報告 (大正十四年十一月十七日)

### 一 概 論

本邦輸出品包裝ニ關スル取引先ヨリノ苦情或ハ之カ改善方法ニ就テハ政府當局者、製造業者並ニ輸出業者ノ著シキ努力ニヨリテ日ニ月ニ改善セラレ昔日ノ如キ包裝不完全ニ對スル苦情モ減シ寧ロ或種ノ貨物ノ包裝方法ニ至ツテハ他國ノ其レニ比シ遙カニ進歩シ從テ外國取引先ノ評判モ宜シクナツタ様テアル。但シ斯クノ如キハ單ニ或特殊ノ品物ニ限ラレ全般カラ觀タナラハ未タ改善スヘキ餘地ハ非常ニ多ク、今後愈々益々此方面ノ改善ニ努力セネハナラヌ

### (イ) 外 裝

米國テハ包裝トイフ事ハ非常ニ重要視セラレ中身ノ如何ニ係ラス一定ノ強サ及厚サヲ有スル板或ハ其他ノ材料ヲ以テ造ラレタ箱或ハ樽ヲ用ヒ其上ニ更ニ一定ノ鐵帶ヲ打チ付ケテ出荷スル事ヲ習慣トシテイル。而シテ取引上値段カ包裝材料ニ依テ變化スル場合ニハ豫メ其包裝ニ關スル注意事項ヲ荷受人ニ申入レ相互承諾ノ上一定ノ包裝ヲスル事ニナツテイル。特ニ一般周知ノ箱詰又ハ袋物等ニ至テハ習慣トシテ常ニ一定ノ方法ニ依テ包裝セラルヘキモノトナツテイル。又或種ノ物品ニ至テハ必ス厚サ一吋位ノ松材ヲ用ヒタ強固ナ箱ヲ使用シ、釘付カ中味ニ損傷ヲ與ヘナイ様ニシ、又穀物等ニ於テハ遠隔ノ輸送ニハ二重袋ヲ使用スル、從テ是等ノ品物ニ對スル値段モ亦或場合ヲ除イテハ常ニ右ノ如キ一

定ノ包裝ニヨル値段テアル事モ豫メ期待シ得ル事トナツテ居ル

然ルニ日本ニ於ケル包裝狀態ハ著シク進歩セリト雖モ未タ幼稚ノ域ヲ脱セス從テ外國ト取引スル場合其根本的包裝感念ノ相違ニ基キ屢々思ヒ掛ケナイ不滿ヲ招ク事カアル

是ハ一概ニ出荷者ノ不注意ト云ハンヨリモ寧ロ元來ノ包裝法其物カ一般的ニ普及サレテイナイ事、即チ一定ノ包裝術カ認メラレテイナイ缺陷ニ外ナラナイテアラウト思ハレル。故ニ畢竟スル所、荷受人ノ立場カラ云ヘハ包裝法カ惡イカラ中味カ損傷スル破損スルト苦情ヲ申込メハ荷造人ハソレハ中味ノ値段相應ナ包裝テアツテ不注意テハナイト主張スル。斯クノ如クンハ結局双方ニ理由カアルトイフ事ニナツテ殆ト解決ノ途カ立タス自然、相互ノ取引ヲ斷絶セラレル事トナルソテアル

#### (□) 内 包 裝

外包装ニ就テノ概畧ハ以上述ヘテ來タ通りテアルカ次ハ内包裝ニ就テ一言シタイ。元來輸出品中テモ包裝上苦情ノ一番多イノハ失張り食料品テアル。食料品中テモ特ニ注意ヲ要スヘキハ罐詰類ノ包裝テアル。罐詰用包裝箱ハ往々厚板ヲ使用モサル結果上部ヨリ釘付ケノ際時トシテハ釘ハ折レ曲ツテ遂ニハ罐詰ノ中味ニ達シ從テ腐敗ヲ招ク事カアル

次ハ罐ト罐トノ間ニ原紙ヲ敷ク事ハ罐ト罐トノ摩擦ヲ防キ之ニ依ル罐ノ損傷及腐蝕ヲ避ケルモノテアルカ近來往々、斯種厚紙ヲ施シテイナイ箱詰カアツテ荷受人ハ之ニ基ク腐敗損傷ノ爲メニ意外ノ損害ヲ招ク場合カアル

日本ヨリ輸出セララル植物及魚油等ノ樽物ハ非常ニ成績良好ナルモ罐入箱詰トナツテ送荷セララルモノニ至ツテハ屢々外部木箱ヨリ釘付ケニ遭ヒ、又ハ罐ノ不完全ヨリ破損ヲ生シ中味ノ漏出スル場合アリ、相當ノ損害ヲ蒙テ居ル

罐詰類ニ於テ特ニ注意スヘキハ「膨脹罐」ノ取除キテアル。膨脹罐即チ内容腐敗ノ罐詰カ多數陸損ケサレ、米國官憲ノ目ニ止ル場合ニハ米國食料品及藥品取締規則ニ違反スル旨ヲ以テ全部ノ膨脹罐取除キ及廢棄ヲ命セラレ甚タシキニ至ツテハ全部ノ積戻シヲ命セラレル場合カアル。勿論斯クノ如キハ單ニ罐詰ノミニ限ラス他ノ食料品ニ於テモ亦同様テアル。萬一斯ル不良食料品カ其儘陸上ケセラレ、市場ニ賣捌カレ、他日其ノ不良ナル事カ發見セラレ當局者ニ摘發セララル場合カアル時ハ其ノ輸入者ハ相當ノ罰金ヲ課セララルノテアル

因ニ日本ヨリ輸出セララル小魚ハ紙包裝ノ儘箱詰トナリ居レルカ日本紙ニテ造ラレタル紙袋ハ外部及同部ヨリノ濕氣ヲ受ケ紙片破レ中味漏出シ遂ニハ賣物ニナラサルモノサヘアリ斯クノ如キモノニ對シテハ今少シ紙質ヲ良好ニスルカ或ハ防水紙ヲ用フル等ノ工夫カ必要テアル

#### (ハ) 樽 詰

樽詰トナツテ輸出サレル物ノ中、醬油及味噌ニ就テ一言センニ由來其損傷ト云ヘハ多ク輸送上ノ不注意ニ依ルモノト見做サレ從テ製造業者又ハ輸出業者ニ對シテハ餘リ苦情モ申込マサル模様テアルカ豈計ランヤ其ノ根本的ノ責任ハ大イニ製造業者ニアリト云ハナケレハナラヌ事實カ澤山ニアル

運搬上ニ於ケル不注意ニ依ル破損ニ對シテハ假ニ船會社ノ場合ニ就テ見ルニ此ノ損害料請求ノ出來ルモノハ樽カ一部或ハ全部破壊サレタル場合ニ限ラレ樽カ外形ヲ變スル事ナク而モ中味ノ漏出シタル場合ハ船會社ハ樽ノ不完全ニ依ル損傷ト見做シ其ノ責ヲ負ハナイノテアル。是等船會社ノ責任ニ屬セサル破損品ハ蓋シ毎航海相當ノ額ニ上ルノテアツテ結局荷受人ノ損害ニ歸着シテ居ルノテアル

樽ノ造リ方ハ元來一定シタ日本獨特ノモノテアツテ、何等遠隔ノ地ニ輸送セララルヘキ荷造上ノ特殊ノ考案裝置モ施サ

レテイルワケテハナク、從テ今日ノ如キ状態カ尙將來モ繼續セラルルニ於テハ從來ノ如キ破損上ノ損害ヲ防ク事ハ不可能テアル(第一圖參照)。然ラハ如何ナル改良ヲ施シタナラハ良イカト云フニ、元來日本樽ハ所謂俗ニ云フカガミノ箝ルヘキ周圍ノ凹ミ極メテ淺ク且ツ木質柔軟テアルカラカガミ外レ易キノミナラス非常ニ壞レ易イ。尙カガミノミナラス周圍ノ板モ其ノ繼目ニ凹凸ノ刻ミ目ヲ拵ヘ繼キ合ス事ヲ得ハ中味ノ漏洩ヲ防ク事ヲ得ヘク、在來ノ樽ニ醬油ノ如キ液體ヲ容ルル時ハ屢々繼目ヨリ漏洩スル事アル弊害ヲ防ク事ヲ得ヘシ。是等ノ缺陷ハ適當ニ改善スヘキテアル。更ニ又日本樽ハ上部太キカ故ニ分量ノ割ニ容積高リ運賃計算上不利益ナルノミナラス下部ノ不安定ナルカ故ニ高ク積上ケタル場合埠頭人足等ノ不注意ヨリシテ轉倒破壞ノ憂アリ(第二圖參照)。又日本樽ニハ竹ノ輪ヲ使用シツツアルモ是ハ滑リテ下部ニ脱レ行クノミナラス不必要ナル容積ヲ取り萬事ニツキ不利益多シ。米國式ノ金輪ヲ應用、適宜ノ新工夫ヲ要ス

(二) 罐詰正味量標示

屢々問題トナリ輸入業者ノ著シク迷惑ヲ感スルハ往々日本ヨリ輸入セラルル食品中罐詰、罐詰等ノ外面標示中内容正味量ノ明記サレテイナイ事テアル。元來米國中央政府食料品及藥品取締法中罐詰中味重量ハポンド、オンス等ノ量目ヲ以テ表示スヘシト規定シ、更ニ又粘着性、半固體ノ食物或ハ固體ト液體トノ混合物ノ分量ハ重量又ハ量目何レノ方法ニ依リテモ記載シ得、但シ其ノ場合重量又ハ量目何レカノ方法ニ依レル旨明記スヘシ、即チ重量ノ場合ハオンス及ポンドヲ以テ表示シ量目ノ場合ニハ例ヘハ Volume 12 oz 或ハ 12 oz Fluid Ounces トスルカ如シト規定シアリ

因ニ米國ニ於テ法律上ハアポトボイス及トロイ法、及メーター法ト併用シ得ル事ニ規定シアレトモ習慣上メーター

法ヲ用ヒス殆ト總テポンド及オンス記載ノ方法ヲ遵守シツツアリ。故ニ若シ日本ヨリ輸入スル罐詰及罐詰等ニシテ其ノ外面表記中偶々ポンド及オンスニ依リテ量目明記セラレサル場合ニハ稅關吏ハ更ニ輸入業者ニ對シ量目表示ノ書換ヲ命シ、尙度々其ノ命令ニ反スル場合ハ全荷物ノ陸揚ケヲ拒絶スル事アリ。此點日本製造業者、及輸出業者等一齊ニ注意ヲ要ス

二 本邦輸出品ノ包裝不完全ナルカ爲メ損害ヲ蒙リタル實例

(イ) 日本綠茶包裝ニ關スル件

桑港 エム、ゼー、ブランドンスタフィン會社

日本綠茶包裝方法ハ近時非常ニ工夫改良セラレ其ノ外裝方法ハ殆ト缺點ヲ見出ササル迄ニ進歩シタ。サレト一方其ノ内容ヲ見ルニ屢々不純物、例ヘハ卷煙草ノ吸殻、紙切、絲屑、繭、其他ノ不潔分子混合セルモノカアル。尤モ其ノ大部分ハ當會社桑港綠茶包裝工場ニ於ケル職工其他ノ注意ニ依リ公衆ノ知ラサル間ニ取除キ、小箱中ニハ常ニ純良ナル中味ノミヲ詰メ込ミアレハ案外顧客ニハ知ラレサルモ、偶々不潔物カ小箱ニ迄モ詰メ込マレ其ノ儘發送セラルル様ナ事アリ。而モソレカ度重レハ顧客ヨリ非常ナ苦情ヲ聞ク事トナリ甚タ商賣カ仕憎クナルノテアル。現ニ當會社ニ於テ御同様ノ苦情ヲ度々聞イタノテアル。斯クノ如キハ結局日本茶ノ眞價ヲサヘ疑ハシムルニ至ル恐レアレハ十分ノ注意アリタキモノテアル

(二) 桑港マーケット街一〇

ジー、エス、ヘーレー會社

同社支配人ノ意見ニヨレハ近來日本茶包裝状態良好トナリテ外裝上買手ヨリノ苦情ハ殆トナク、寧ロ包裝ヨリ見レハ

日本近來ノ包裝方法ハ東洋ヨリ輸入セラルル茶ノ何レヨリモ優リ居レリ。但シ外部包裝箱ニ鐵帶ヲ施セハ更ニ箱ヲ堅牢ナラシメ損傷ノ機會ヲ減スル事ヲ得ヘシ

(三) 桑港バタリー街四三七

ジョーンス、シーバツク會社

支配人曰ク「日本綠茶包裝術ハ申分ナシ」ト

(四) 樽詰食料品類ノ損害

日本ヨリ米國ニ輸入セラルル樽詰食料品ハ主トシテ醬油、味噌、梅漬、其他ノ漬物類ナルカ就中醬油樽カ最モ甚タシキ損害ヲ與ヘテ居ル。醬油樽ハ百個ノ内三個乃至五個位ハ破損シテ中味空虚トナリ居レルハ殆ント普通ニテ、甚タシキハ百個ニ對シ十個以上モ破損シテ居ル場合カアリ、而モ外面ハ破損シタ形跡ナクシテ何レヨリカ中味カ漏洩シテ空虚トナリ居レルモノアリ。損害賠償ノ訴ヘ所ナク荷受人ハ止ムヲ得ス全損失ヲ負擔シナケレハナラヌ事ハ屢々テアル。此ノ苦情ハ當市ニ於テ本品ヲ輸入スル各商人カ異口同音ニ語ル處テアル

(ハ) 亞砒酸ノ包裝不完全ナル事

米國農務省發行同省機關誌ニ日本產亞砒酸ノ包裝ニ關シ左記ノ如キ記事掲載シアリ

「千九百二十三年中日本ヨリ米國ニ輸入セラレタル亞砒酸ノ數量相當ノ額ニ達セルモ英國官憲ハ日本ヨリ輸送セララル亞比酸ハ其ノ包裝不完全ナルタメ今後包裝ノ完全ナル事ヲ認ムル迄日本品ノ輸入ヲ禁止シタリ」ト  
包裝ノ不備ハ内容物ノ變化及漏洩ヲ來ス恐レアルノミナラス本品ノ如キ劇烈ナル毒藥ニ至リテハ其ノ外界ニ及ホス害毒甚大ナルヘキヲ以テ遂ニ輸入ヲ禁止セララルニ至ル恐レカアル

(ニ) 米穀、豆類

桑港バタリー街三三一

太平洋貿易株式會社

- 一 日本ヨリ輸入シツツアル米穀及豆類ハ一重袋ニ封入シツツアル故中味漏出損シ易シ
  - 二 縫口粗雑ナルタメ中味漏出ス
  - 三 中味餘リニ充實シ過キテ破レル恐レアリ。袋ニ餘裕ヲ置ク様セラレタシ
  - 四 古布ヲ用ヒタル袋アリテ損シ易シ
  - 五 荷揚ケ荷卸シノ際鉤ニテ突キ刺ササル様注意アリタシ
- 以上列記ノ缺陷ニ基ク各種損害ハ相當ニ多額ニ上リ、當地輸入商人等ノ等シク困却スル所ナリ

(ホ) 罐詰類包裝

桑港太平洋貿易株式會社

- 一 罐詰類箱詰ノ際厚紙(ボール紙)ヲ罐ト罐トノ間隙ニ敷カサル爲メ輸送中罐ト罐トノ磨擦衝突等ノタメ罐ノ表面ニ破損ヲ生シ、甚タシキハ中味ノ損傷ヲ招キタルモノアリ

桑港東洋貿易株式會社

一 筒罐詰ノ損傷ニ依ル損害

大正十四年四月二十日桑港入港汽船ブレシデント、ウヰルソン號ニテ輸送セシマル西印筒罐詰(二打入)二十函ハ包裝不完全ナリシタメ罐ト罐トノ衝突ヲ來タシタリト見エ、罐ノ上下著シク腐蝕シ外見悪ク普通品トシテ賣捌キ困難ナリ

シノミナラス、値引其他ノ苦情等起リ、同店ノ信用ヲ傷クル事甚タシク有形、無形ノ損害ヲ蒙レリト

(ハ) 箱(罐詰其他一般食料品)

桑港太平洋貿易株式會社

- 一 目下輸入シツツアル各種食料品ヲ詰込ミアル木箱中朽木ヲ以テ造ラレタルモノアリテ運搬中箱損シ易シ。甚タシキハ内容物モ腐朽損害ヲ與ヘ居レルモノアリ
- 二 箱ノ鐵帶、釘打チ不慣レニシテ屢々釘ノ内部ニ折レ曲リ中味ニ刺サリ罐詰ノ腐敗又ハ他罐ノ損害ヲ招キ居ルモノ案外多シ

桑港東洋貿易株式會社

前項ト同様ノ意見ヲ陳述セル卡特ニ罐詰野菜類及魚油等箱詰トナリテ輸入セラレツツアルモノニ外部ヨリノ釘付ケニ遭ヒ中味漏出シ、損害ヲ蒙レルモノ多シトノ點ヲ指摘セリ

(ト) 櫻海老包裝不完全ニ依ル損害

桑港東洋貿易株式會社

同店輸入ノ櫻海老ハ脆弱ナル日本紙ニテ造ラレタル紙包ニテ包裝セラレタル爲メ輸送中外部ヨリノ濕氣ヲ受ケ紙袋ノ表面ニ染ヲ生セルモノアリ。又全々破レテ中味ノ漏出セルモノ等アリテ賣物トナラス。甚タシキ損害ヲ蒙レリト是等ハ薄弱ナル日本紙ヲ用ヒス、臘紙或ハ其他ノ防水紙ヲ用フレハ同様ノ欠陥ヲ補足シ得ヘシ

(チ) 陶器包裝ニ就テノ損害

桑港カリフォルニア街一四〇

エス、エル、ジョーンス商會

同社長デンローチエー氏ノ談ニ依レハ日本ヨリ陶器ヲ輸入セル際往々中味破損セルモノアリ。其レハ中味ノ重量ニ比シ外箱ノ薄弱ナル爲メ外部ヨリ衝突ヲ來ス場合中味ニ震動ヲ與ヘ續イテ破損ヲ招クニ至ルヘキカ、若シ同型ノ箱ヲ用フルモノトセハ中味ヲ減ラスヨリ外途ナカラント

(リ) 種油類ノ漏洩

桑港エス、エル、ジョーンス商會

同店ニテ近時日本ヨリ多量ノ種油類ヲ輸入シツツアルモ種々ナル原因ニ依リ輸送中内容漏出シ多額ノ損害ヲ蒙リタリ。最近ニ起リシ同様ノ損害ハ同店カ種油ヲ日本ヨリ輸入ノ際樽ノ缺乏ニ遭逢シ、止ムヲ得ス古樽使用ノ許可ヲ與ヘシニ基因スルモノナルカ故ニ其ノ難ノ一部ハ荷受人側ニモアリト云フヲ得ヘシト云フモ、尙今後油物ヲ樽詰トナシ輸出スル場合ニハ新シキ木樽ニ堅牢ナル鐵帶ヲ施スカ或ハ常ニ丈夫ナル鐵製樽ヲ用フル必要アルヘシ

(ヌ) 罐詰椎茸腐敗

桑港共同消費會社

大正十四年二月三十一日桑港入港ブレシデント、ウヰルソン號及三月十二日入港ブレシデント、クリーブランド號積荷ノ同品九箱二十六罐悉ク膨脹シ中味、腐敗セリ。其ノ損害金三百〇五圓三十三錢ト計上セラレタリ。此ノ損害ハ罐詰業者ノ不注意若クハ故意ニ基クモノト信セラル

(ル) 鹽漬金柑腐敗

大正十四年五月二十五日桑港へ輸入セシ同品十樽ハ三ヶ月後中味悉ク腐敗セリ。是ハ鹽加減不十分ナルカ若クハ不純分子ノ混入ニ依ル自然的酸酵トモ解セラル

(ヲ) 罐詰レベル表示法ノ誤記

米國ニ輸入セラレツツアル日本産各種罐詰食料品ニ對スル罐詰レベルノ表示ニ付キテハ往々不要ナル文字ヲ記載セルタメ米國稅關吏ニ依リ其ノ訂正ヲ命セラレ商取引上意外ノ迷惑ヲ感スル事アリ今實例ヲ掲クレハ次ノ如シ

桑港 東洋貿易株式會社

同店ニテ最近輸入シタル**マル本**印北寄貝罐詰ノ「**レベル**」ニ「Guaranteed Under the Pure Food and Drug Act June 39, 1906.」ト記入シアリタルモ、如斯キハ全然不必要ナル文句ナルノミナラス消費者チシテ誤解セシムル處アルモノトシテ同會社ハ輸入陸揚後稅關吏ノ命ニ依リ全部ノ取消シヲナシタリ

三 包裝方法改善ニ對スル意見

(甲) 包裝方法改善上ノ要點

包裝方法不完全ニ基因スル荷物ノ破損ハ海外貿易上重大ナル支障テアル。以上記述シタル處ヲ基礎トシテ今改メテ包裝方法改善ノ上ニ於テ特ニ注意ヲ要スル諸點ヲ列記スレハ左ノ通りテアル

一 包裝不完全ノタメ蒙ル損害ハ直接海外市場ニ於テ競争品ノ爲メニ打チ負カサル重大原因トナル事ヲ製造業者ニ明白ニ自覺セシムル事

何トナレハ(1)包裝不完全ニ基ク損失ハ徹頭徹尾損失ニ終リ、之ニ依リテ何人モ毫モ利スル處カナク又(2)最初

取引開始ノ際買手ニ於テハ斯カル損失ハ全ク豫メ打算ニ入レテナイカラ、買手ハ着荷後ソレタケ明カニ自ラ損害ヲ負擔スルカ然ラサレハソレ丈ケ其ノ植段ヲ引上ケナケレハ引合ハ事トナルカラテアル。

二 荷造人チシテ荷向先ノ氣候、途中ノ氣候等ヲ豫メ了解セシメ其ノ氣候ノ變化ニ對應スルニ足ル荷造ヲナサシムル事。タトヘハ濕氣甚タシキ土地又ハ乾燥甚タシキ土地へ送付スル場合若クハ途中熱帯ノ如キ暑氣甚シキ所ヲ通過スル場合ニハ内容物ニ應シ夫々是ニ對スル相場ノ包裝ヲ施サナケレハナラヌカ如キテアル。

三 包裝室ヲナルヘク清潔ニシ、荷造人チシテ荷物ノ中ニ不潔物、異物等ヲ混入セシメサル植ニ注意セシムル事。日本人ハ「包裝ニ用ヒタ物ハ何レハ放棄セラルモノナルカ故ニ何テモ宜カラシ」ト考フルモノアレト此點ハ重大ナル誤解ニテ其ノ商品カ顧客ノ手ニ入り荷ホトキセラル際意外ノ不潔物若シクハ不快ナル異物等發見セララルニ於テハ其ノ商品ノ良好ナルニモカカハラス非常ニ不快ノ念ヲ與ヘ次回ノ取引ニ少カラサル支障ヲ與フルモノテアル。殊ニ食料品ニ於テ此ノ弊最モ甚タシク日本茶ニ不潔物ヲ混入シ居レリトノ苦情ヲ聞クカ如キハ其ノ一例テアル

四 中味ノ重量ト外包装トノ關係ヲ十分ニ斟酌シ同時ニ中味ノ重心點ノ位置ヲ全體ノ中心點ニ定着セシムル様工夫スル事、中味ノ重キモノ若クハ陶磁器ノ如キ、コハレ易キ品物ニ對シテハ外包装ノ強固ナルモノヲ必要トスル事ハ當然テアルカ、ソレヨリモ更ニ注意スヘキハ中味ノ重心點カ一方ニ偏セサル様ニ工夫スヘキ事テアル。重心點カ一方ニ偏シ居レハ其ノ荷物ノ動搖スル毎ニ中味モ又動搖シ易ク、且ツ積ミ方如何ニ依リテハ墜落シ易ク從テ破損シ易イ。又重心點カ偏シテ居レハ取扱ヒニモ不便テアル

五 袋物ニハ内容ニ相當ノ餘裕ヲ與ヘ、能フヘクハ二重袋ヲ用ヒ、又外國向キニハ古袋ヲ使用セサル事、米穀豆類



等ヲ無理ニ袋一杯ニ詰込ミ内部ニ毫モ餘裕ヲ與ヘサレハ自然ニ破レテ中味カ散逸シ易シ。故ニ多少ノ餘裕ヲ與フルト共ニ米國內ニ於テ普通用ヒラルルカ如クニ重袋ヲ用フル事ヲ得ハ結構テアル。遠隔ノ外國向キニ古袋ヲ使用スルカ如キハ以テノ外テアル

六 罐詰類ハ各罐ノ接近摩擦ヲ防クタメニ適當ナル裝置ヲ施ス必要カアル。罐詰類ヲ箱詰ニスル場合ニハ各罐ノ上下左右ニ「ボール」紙、薄板又ハ類似ノ適當ナル物貨ヲ施シテ罐同志ノ接近摩擦ヲ防カネハナラヌ。然ラズンハ(一)罐同志ノ刺シキ摩擦カラ往々破損ノ恐レアリ又(二)萬一其ノ内ノ一罐カ假リニ外部カラ釘ヲ打込マレタル爲メ腐敗スルトカ、其他種々ノ原因テ腐敗スルヤウナ事カアリ、而モ久シク其儘ニ保留セララルル様ナ事カアレハ自然他ノ罐ニ迄錆ヲ起シ、甚タシキハ腐敗ヲ生セシムル恐レアリ。更ニ又(三)摩擦ノ爲メレベルヲ損傷シテ賣品トシテノ價值ヲ損スル恐カアル

七 釘ノ打方、板ノ用ヒ方ニ注意スル事、箱ノ包裝ヲナス場合ニ釘ノ打方ヲ單ニ垂直ニノミ打込ム時(第三圖甲參照)ハ動搖ニ從ツテ弛ミ又脱ケ易イ。故ニ釘ハナルヘク互違ヒニ斜ニ(第三圖乙、丙參照)打込ム様ニシ更ニ急所急所ニスクリユー(第三圖丁參照)ヲ用フル様ニセハ安全テアル

而シテ板ノ用キ方モ周圍ノ板目ヲ揃ヘナイ様ニシ、ナルヘク板目カ互違ヒニナル様ニ手チ付ケル様心懸ケテ打チ付クレハ多少共ニ破損ノ度ヲ減スル事カ出來ルノテアル。更ニ箱ノ横ニ角ヨリ角ヘ斜板ヲ打付ケ置ケハ強固ノ度ヲ増ス事カ出來ル(第五圖參照)

八 濕氣及臭氣ヲ防ク裝置ヲナス事。乾燥状態ヲ保留スル必要ノアル品物ハ油紙、蠟引紙等ヲ用ヒテ豫メ濕氣ヲ防ク裝置ヲ施ス必要アルト共ニ内容物カ外國人ニ厭忌セララルル品物、例ヘハ醬油、漬物ノ如キモノニハ出來ル丈ケ

其ノ惡臭ノ外部ニ洩レサル様ニ工夫セネハナラヌ。然ラサレハ外國鐵道會社等ニヨリ取扱ヲ拒絕セラレ、又運賃ノ高率ヲ課セララルル恐カアル

九 鐵帶ノ使用ヲ獎勵スル事、日本ノ荷物ニハ繩又ハ竹ノ輪ヲ使用シタルモノカ案外ニ多ク、値段ノ安イタメテアラウケレトモ高價物ノ包裝ニハ結局却ツテ不利益トナルノテハナカラウカ。繩ハ腐レ易クテ弱ク又盜難ニ罹リ易ク、竹ノ輪ハ脱レ易ク又戰時ノ如キ船腹高價ノ場合ニ遭逢セハ「スベイス」ヲ占ムル事多クシテ不利不便カ多イ。高價品ヲ容レタル箱ノ周圍ニハナルヘク鐵帶ヲ施スト共ニ樽類ノ如キモノニハ竹ノ輪ナトノ代リニ鐵帶ヲ用フル様ニ獎勵スヘキテアル。現ニ米國內ニ於テ製造セララルル味噌油ハ凡テ鐵帶ヲ用ヒテ居ルカ非常ニ成績カ良イ

一〇 盜難ヲ防クタメ適當ナル工夫ヲ施ス事。海路遠方ニ輸送セララルル荷物カ途中盜難ニ遇フ事屢々テアル。斯ル盜難ハ高價品ニ最モ多ク、食料品之ニ次ク次第テ此ノ事柄ハ常ニ貿易業者ヲ苦メツツアル處テアル。最近桑港北米貿易株式會社ニ輸入セラレタル蟹罐詰ノ如キ、包裝外面ニハ何等ノ異常ナキニモカカハラス其ノ内容ハ半封度九十六個入ノモノカ二十五個乃至三十個ノ多數竊取セラレ、其ノ代リニ菓莖ヲ巧ニ詰メ込ミタルモノ數箱現レタル事實アリ。而モ何所ニテ何人カ斯ル所業ヲ敢テシタルヤ責任ノ歸スル處ヲ確ムルヲ得ス。出荷者、汽船會社、荷受人共ニ之カ處置ニ當惑シタル事カアル。食料品カ多少共盜難ニ遭フハ殆ント毎船ノ事ニテ當業者ノ迷惑ハ一方テハナイ。故ニ高價物乃至食料品ヲ包裝スル際ニハ豫メ出荷者カ適當ナル處ニ自署封緘ヲ施シ萬一事情アリテ開函シタル場合ニハ該開函者カ更ニ封緘ヲ施ス様ナ習慣ヲ設クルトカ、或ハ容易ニ開函シ得サル様鐵帶ヲ用ヒ、急處急處ニ「スクリユー」ヲ打込ム等其他盜難ヲ防ク爲メニ適當ナル工夫ヲ施ス様ニスル事ハ非常ニ必要ナ事テアル

一一 運賃見積上都合ノ良キ様荷造リスル事。容積噸ナラハ容積ノ計算上、又重量噸ナラハ重量ノ計算上各一噸宛ヲ計算スルニナルヘク都合ノヨキ様荷造リテスル事ハ運賃計算上、又ハ原價算出上非常ニ都合カヨイノミナラス陸揚地ニ於テ更ニ取引ヲスル上ニモ亦都合好ク、ソレタケ敏速ニ仕事カ運ハレ從ツテ經費モ節約セラルルワケテアル

(乙) 包装材料ノ選定

凡ソ包装ニ必要ナル材料ハ中味ノ如何ニ依リ適當ニ之ヲ選定スヘキ事ハ論ヲ俟タツ、何トナレハ中味ノ重量及種類カ包装箱其他ノ容器ニ及ホス影響ハ非常ニ甚大テアルカラテアル

日本品ノ包装ニハ日本紙ヲ用ヒタルモツカ多イカ、日本紙ハ濕氣ヲ呼ヒ易ク從ツテ食料品、タトヘハ干魚類、粉類ノ如キハ變質又ハ腐敗ヲ招キ易イ。能フヘクンハ是等ノ用紙ハ蠟引紙ヲ用フルカ、他ノ材料ヲ使用セラレタイ

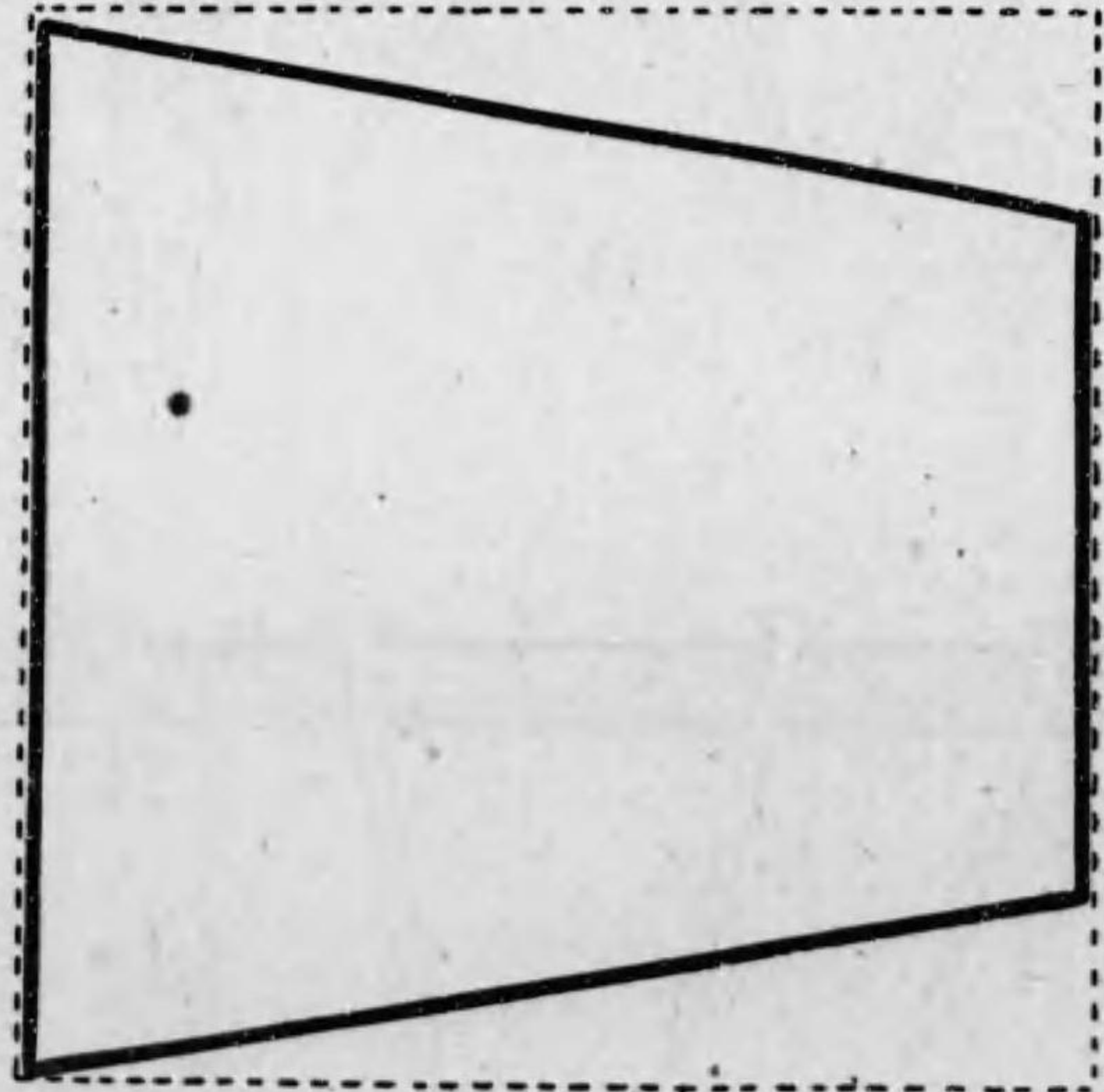
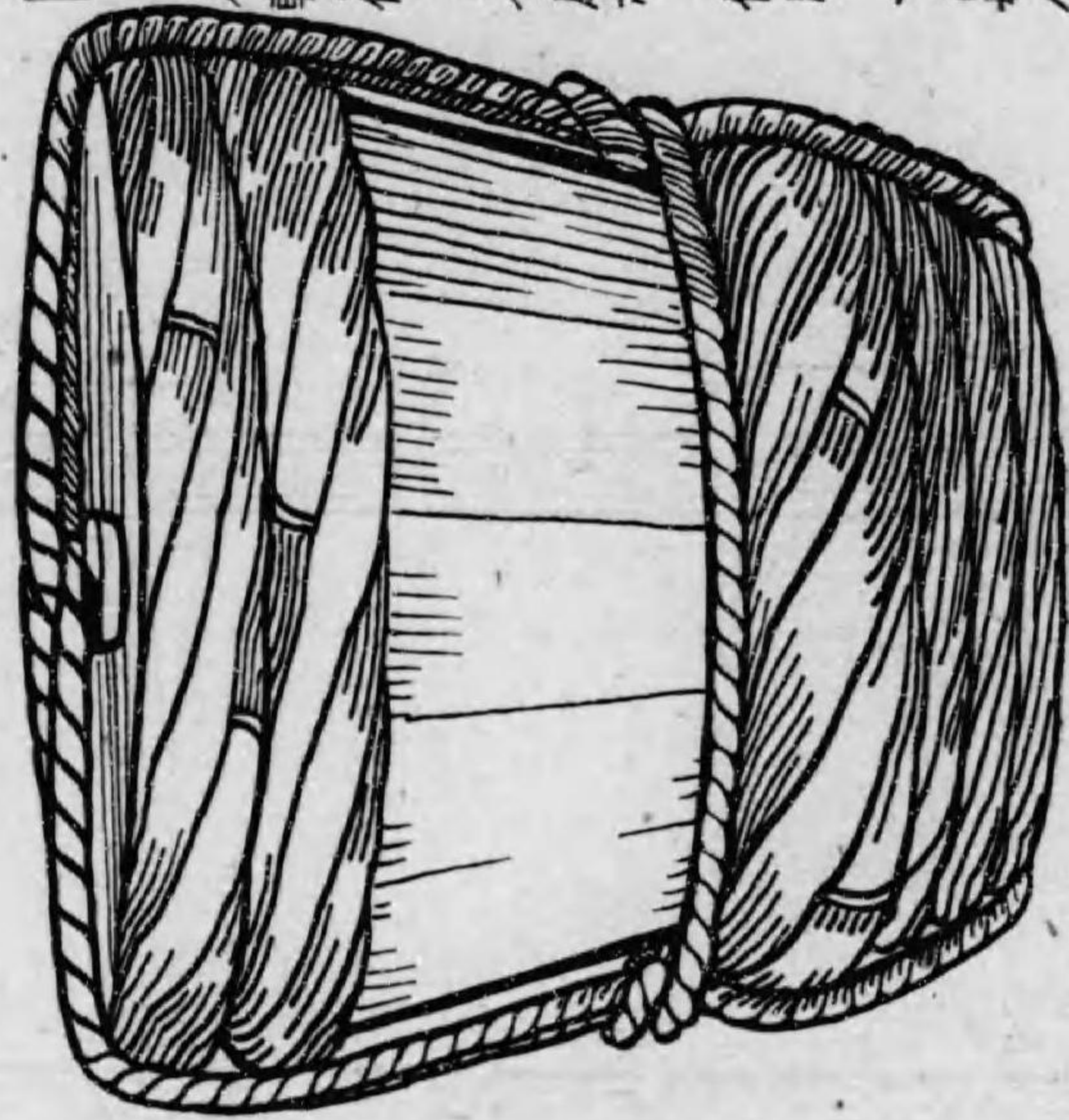
罐詰内容包装材料ニ付テ最モ改良ヲ熱望セラレツツアルハ蟹罐詰ノ内部包装用紙テアル。此ノ用紙ハ既ニ相當研究ヲ積ミタル結果工夫セラレタルモツナル由ナルモ未タ完全ノ域ニハ達シテ居ナイ。其ノ用紙薄弱ニシテ包ミ方不完全ナルカ故ニ燐ニ富ミタル蟹肉ト罐トノ間ヲ充分隔離セス、故ニ五六ヶ月ヲ經タル蟹罐詰ノ大部分ハ多小共變質又ハ腐敗シテ居ル。此ノ用紙ヲ更ニ改良シ、止ムヲ得スンハ現今使用シツツアル性質ノモノニテモ、更ニ厚キモノヲ使用シ、豫メ罐ニ相應スル紙型罐ニ似タルモノヲ拵ヘ、之ニ蟹肉ヲ詰込ムカ如キ、何等カ包方ヲ根本的ニ改良スル必要アリト信セサルヲ得ナイ。包装材料ニ付テ特ニ注意スヘキハ或種ノ材料ハ法令ヲ以テ輸入ヲ禁セラレテ居ル事テアル。タトヘハ「屑綿」ニハ害虫若シクハ害虫菌附着シラレリトノ理由ヲ以テ米國ヘノ輸入ハ禁止セラレテ居ル。從テ之ニ依リテ包装輸入セラルル商品ハ陸揚ケテ拒絶セラルルノテアル。又藁モ其ノ生産地(例ヘハ支那)ノ如何ニ依リテハ屑綿同様

輸入ヲ禁セラレテ居ル。幸ニ日本産藁ハ現今輸入ヲ許可セラレ居レトモ害蟲蔓延、又ハ疫病流行等ノ突發事件生スレハ、何時陸揚ヲ禁止セラルルヤモ知レナイ。故ニ最モ清潔ニシテ而モ包装上有効ナル木毛、鮑屑ノ如キモノヲ常ニ使用スル事ヲ得ハ誠ニ安全ナリト云ハサルヲ得ナイ

以上ノ如ク包装材料ノ選擇ハ案外重要ノ意義ヲナスモノナルヲ以テ常ニ意ヲ用ヒ、低廉ニシテ有効ナル材料ノ發明ニ努力シナケレハナラナイ

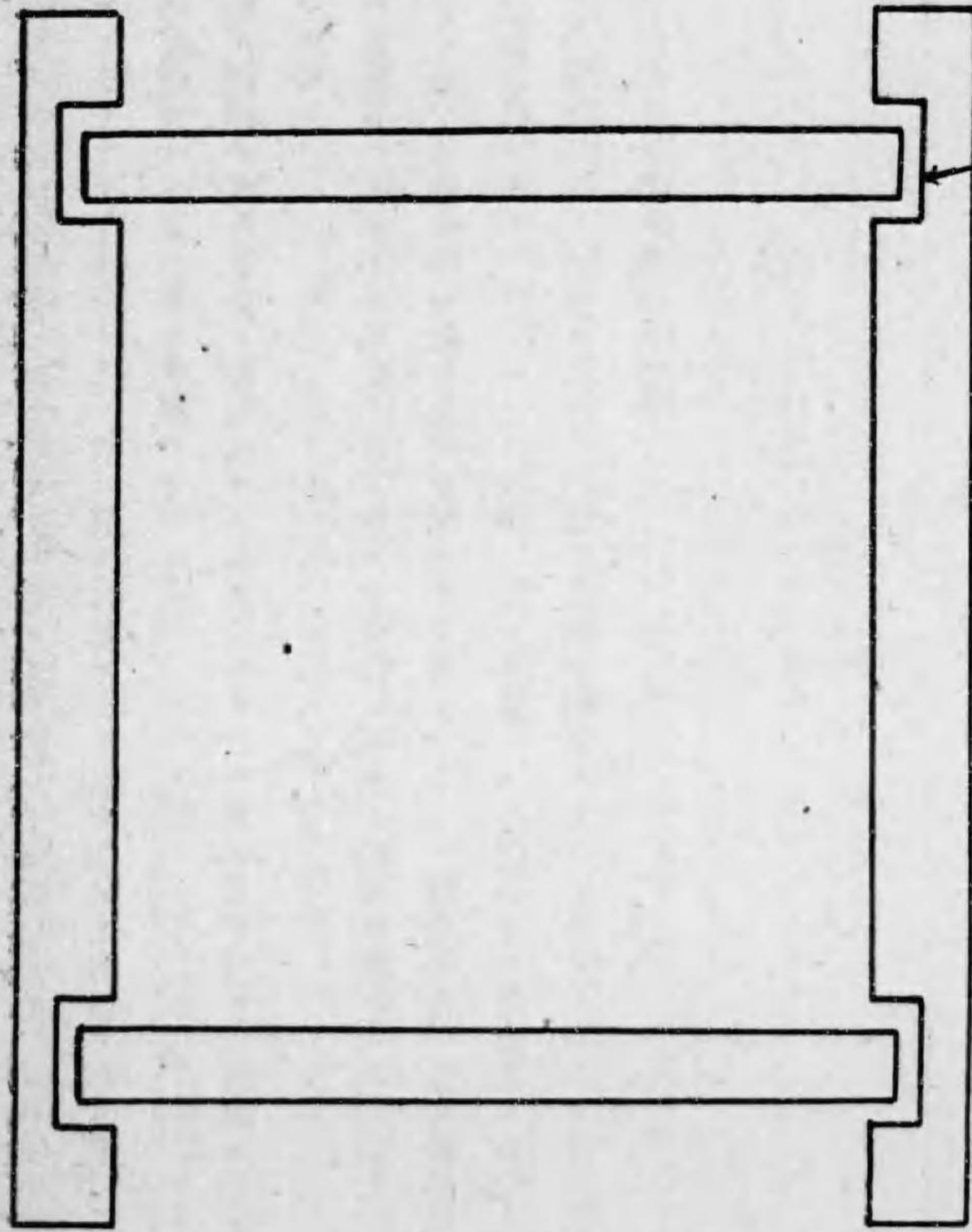
之ヲ要スルニ包装ハ商取引上重要ナル部分ニ屬シ單ニ之カ爲メ多大ノ損害ヲ蒙ルト云フ以上ニ之カ完全、不完全カ總テ品物ニ對スル顧客ノ滿、不滿ヲ呼ヒ起ス最大原因トナリ易キモノニテ製造業者、及ヒ輸出業者等ニ取リテハ決シテ見逸スヘカラサル重大事項テアル。サレハ之カ改善ニ關シテ第一ニ心得ヘキハ荷造人カ荷受人ノ立場ニナリ。包装上ノ知識ヲ養ヒ、自他、商取引上ノ利害ヲ考察シ、其ノ品物ヲ出來ル丈ケ完全ナル包装ノ下ニ之ヲ供給シ益々自己ノ商品ヲ擴張スル意圖ヲ以テ之ニ當ル事カ肝要テアル

第貳圖 竹輪の代りに金属帯を使用しては如何



不必要なる容積を占むるのみならず倒れ易く  
従つて壊れ易し

第一圖



此凹ミヲ更に深くするか又は容易にはづれざる工夫を要す

第三圖

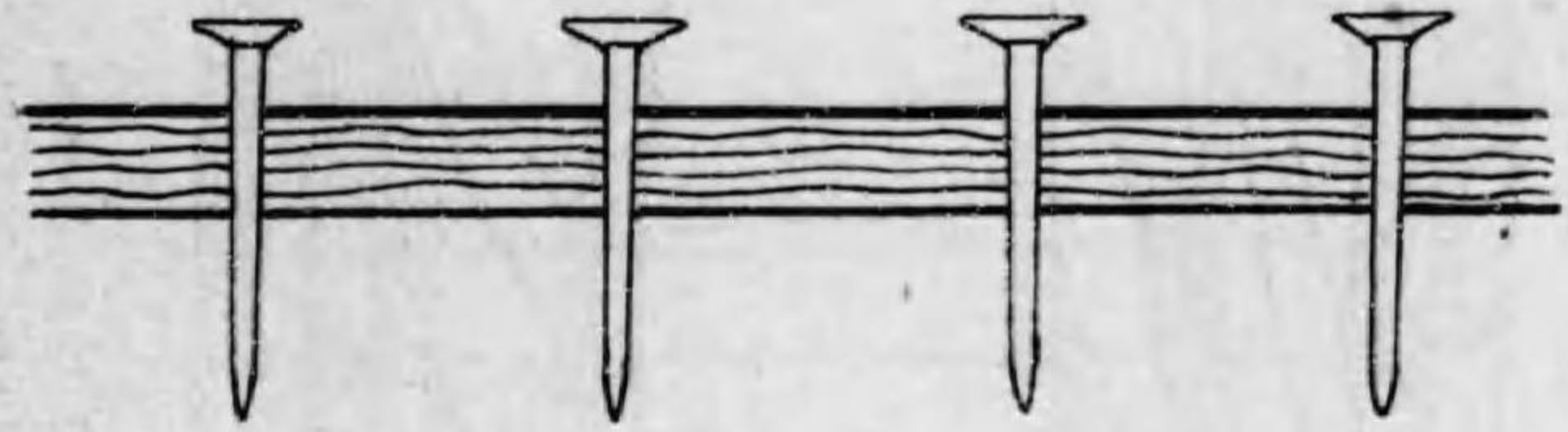


丁



第三圖

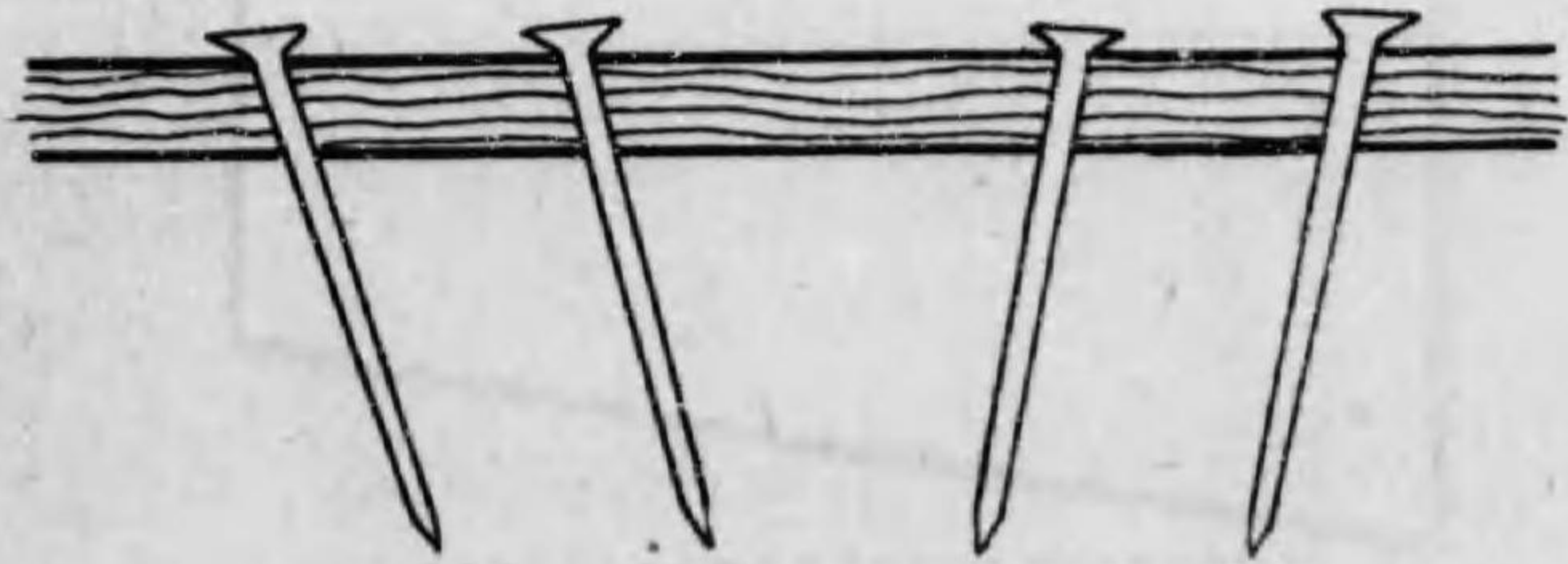
甲



乙

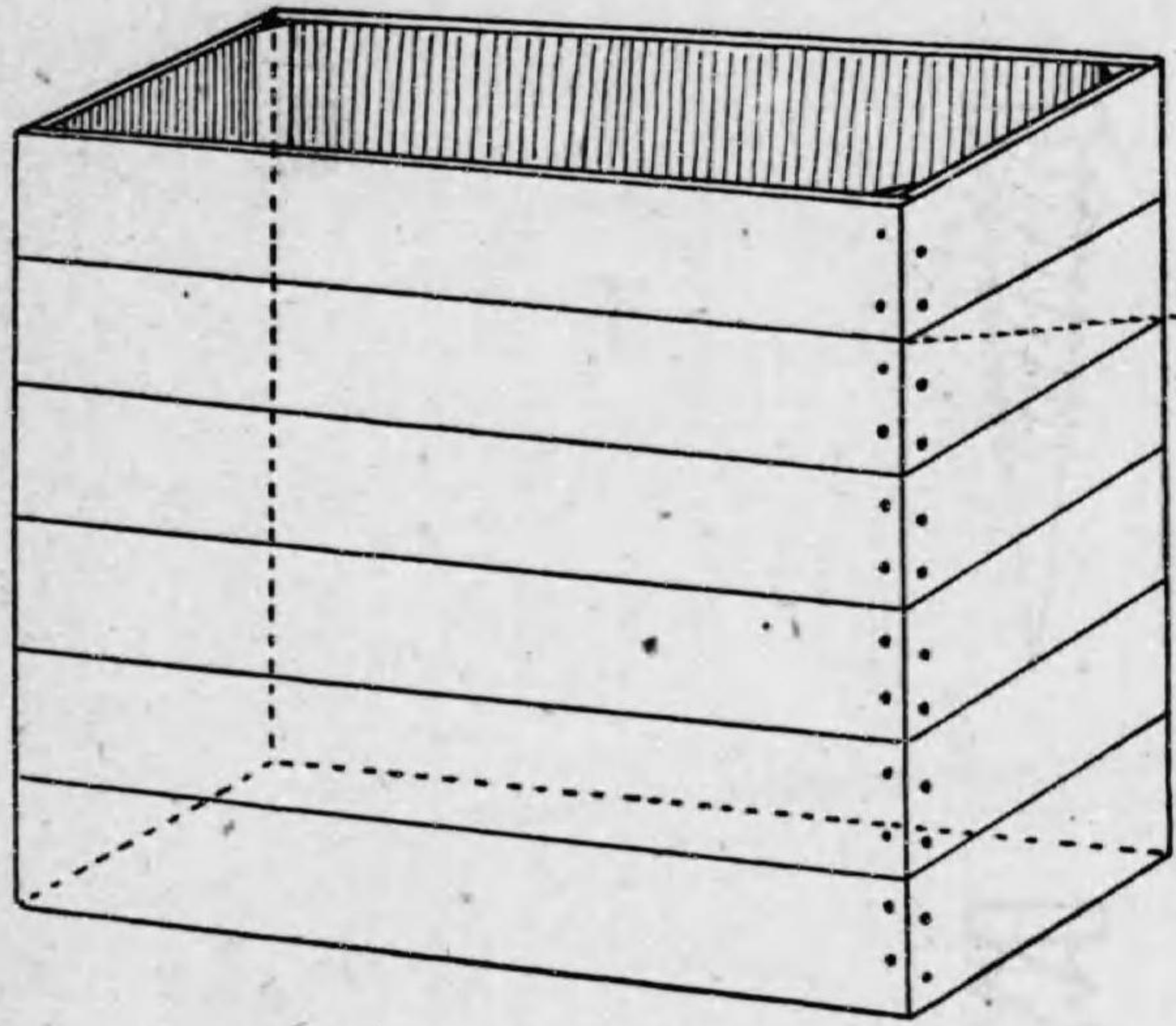


丙



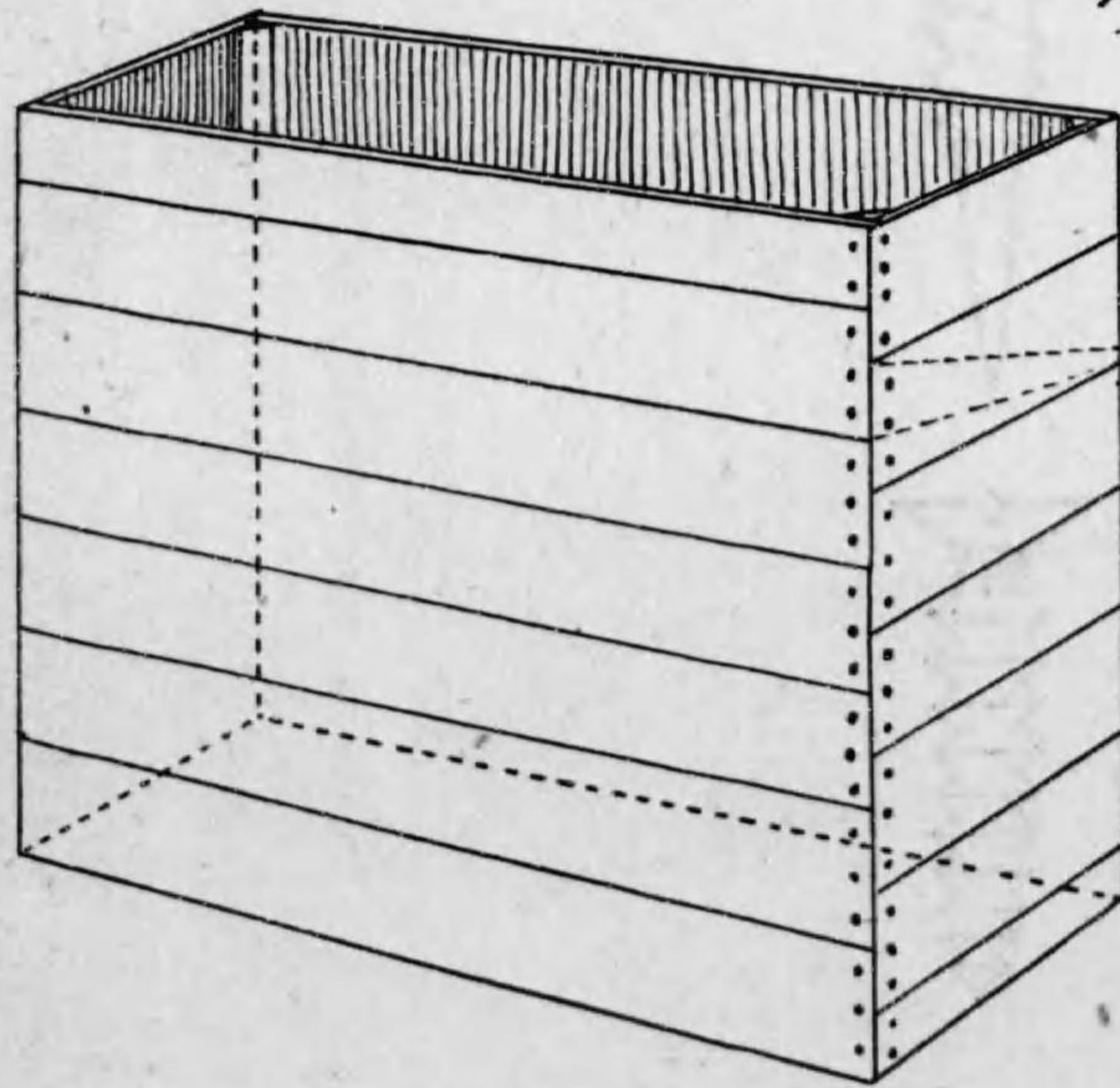
第四圖

い



両方の板目を一處に揃へない事

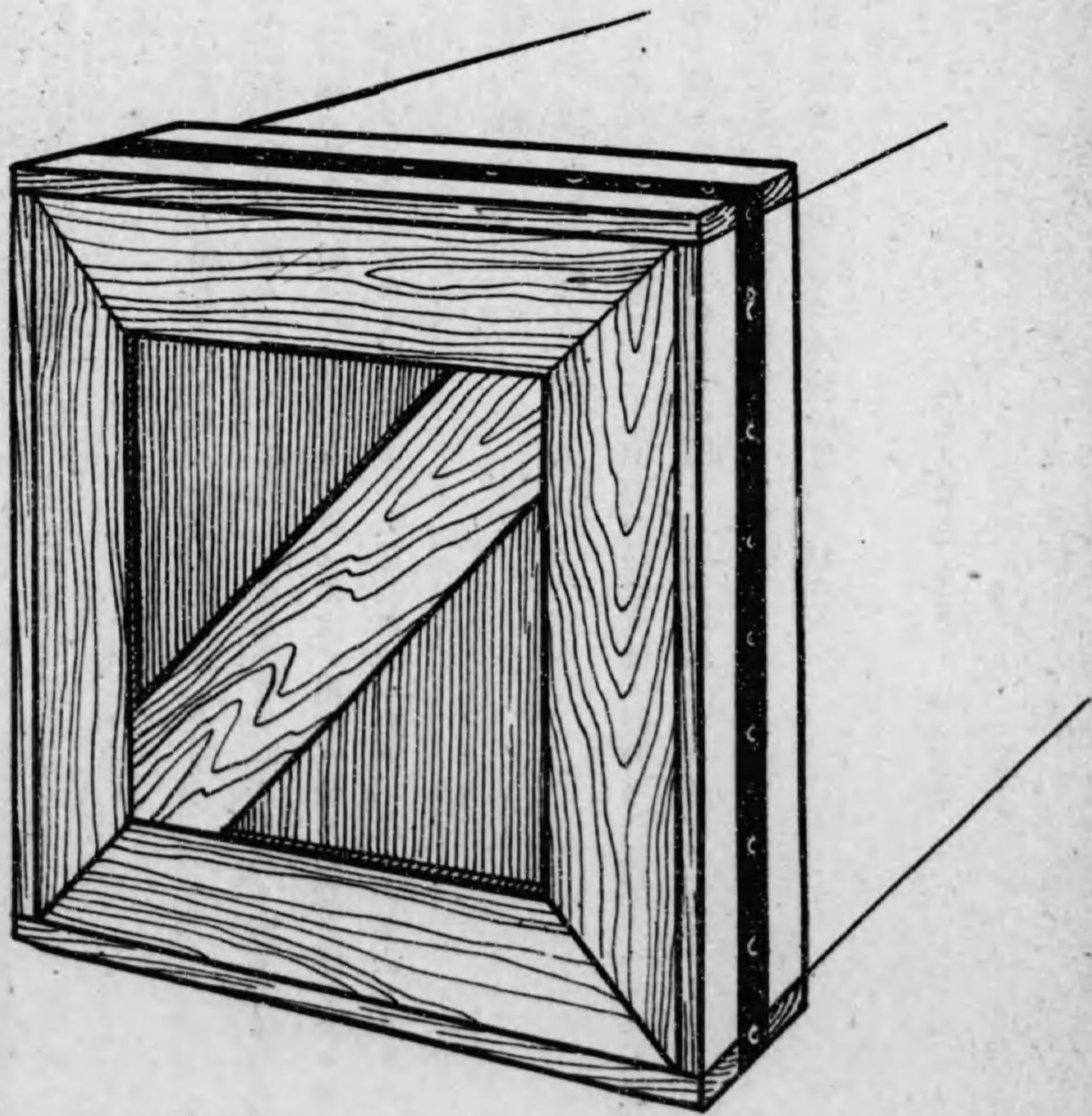
ろ



両方の板目をなまぶく互違ひに  
打付ける事

五〇

第五圖



五一

八 在紐育原商務書記官報告 (大正十五年四月二十七日)

五二

輸出品包裝ニ關スル調査

(一) 本邦輸出品ノ包裝不完全ナルカタメ多額ノ損害ヲ蒙リ又ハ紛議ヲ生シタル實例  
 荷造不完全ニヨル破損ハ直接又ハ間接ニ輸出、輸入商双方ニ多大ノ損害及勞費ヲ與フル爲メ商業者各自取扱商品ノ  
 荷造改良ニ事念セルヲ以テ近來當市場ニ於テハ特ニ荷造不完全ノタメ多大ノ損害ヲ蒙リ紛議ヲ醸シタル例ヲ聞カス  
 勿論運送中多少ノ損害ヲ生スルコトナキニアラサルモ損害僅少ニテ當業者間ニ於テ示談ニテ解決セラルルヲ常例ト  
 セラルルカ如シ

(二) 公私立ノ包裝ニ關スル試験研究ノ施設

(イ) Forest Product Laboratory, Madison, Wisconsin,

右ハ木材河ヒ木材製品ニ關スル米國政府ノ研究所ニシテ包裝部ハ該研究所ノ經營スル事業ノ一部ニ不過、經常費  
 年額二萬五千弗乃至三萬五千弗ト稱セラ、他ノ同種研究機關トノ事業關係上年々多少ノ相違アリ

(ロ) Keiekhefer Container Company, Milwaukee, Wisconsin,

右ハ包裝用品製造會社ニシテ同社事業ノ一部トシテ試験研究部ヲ有ス

施設細目

	Estimated cost	\$
1. Revolving Drum Tester	"	7500
1. Drop Testing Driver	"	100

1. Creasing Machine

" " 1000

1. Miscellaneous equipments

" " 500

經常費ハ一々年五千弗以下ナリ

(イ) Chicago Mill & Lumber Co. Chicago, Illinois,

右會社研究所ハ包裝箱考案、試験、研究ノ三部ヲ一括セル部ヲ有シ經常費年額約五萬弗ト稱セラ

(ロ) Multiple Industrial Fellowship on Fibre Containers of Mellon Institute of

Industrial Research University of Pittsburgh.

右研究所ハ市俄古所在ノナショナル、コンテナー組合ト關係ヲ有シ同協會々長ノ指名セル専門家ノ指導ヲ受ケ  
 試験研究ノ結果ハ總テ同協會ニ於テ之ヲ保有ス

(ホ) Container Testing Laboratories, Inc. Rockaway, New Jersey.

包裝箱考案、荷造試験及各種商品内装ニ關スル研究所

(三) 包裝ニ關スル改善意見

荷造改良ノ問題ハ商品ノ種類ニ依リテ異ナルヘキ事勿論ナルト共ニ運送貨銀、航路、鐵道ノ如何、輸入稅率ノ問題  
 市場ノ慣習、嗜好等諸點ニ亘リ詳細ナル考慮ヲ要スルヲ以テ一様ニ論スルヲ得ス、根本問題トシテ考案ノ價值アリ  
 ト考ヘラルルモノハ

(イ) 包裝試験研究機關

合衆國各地ニ於テ活動セルカ如キ試験研究ノ機關ヲ速カニ設置シ生産ヨリ消費ニ至ルマテノ各種經濟的關係事項

五三

ヲ考慮シテ包裝改善ヲ試ムル必要アリ、内裝外裝共ニ科學的研究ニヨリ最モ經濟的ニ而モ有効ナル包裝ノ實ヲ舉  
ケ各種商品ノ性質、航路及市場ノ如何ヲ考察シテ夫々荷造標準ヲ決定シ之ヲ當業者ノ參考ニ供スルコトハ當ニ荷  
造費ヲ節約シテ商品ノ海外ニ於ケル競争ヲ有利ナラシムルノミナラス輸入業者ヲシテ注文價額計算ノ基礎ヲ確實  
ナラシメ又破損ノ生セル場合ト雖モ其紛争解決上ニ便宜ヲ與フ可シ尙又本邦商品ハ多クノ場合合衆國ニ於テ製造  
セラルル商品ニ比シ荷造費負擔力少ナキヲ以テ特ニ科學的研究機關ヲ設置シテ經濟的包裝標準ヲ定ムルコト緊要  
ナリト信ス

(四) 包裝材料ノ安價提供

本邦貿易業者ニシテ自己取扱商品ノ包裝改善ノ必要ヲ認ムルモノ少ナカラサレトモ改良ニ伴フ材料高ノタメ止ム  
ヲ得ス現狀ヲ維持セルモノ僅少ナラス故ニ内裝用ボール箱、外裝用アンペラ及木箱及填充物等ノ材料ヲ安價ニ提  
供シ得ル方法ヲ講スルコトハ包裝ノ科學的研究ト相俟チテ緊急事ナリト信ス

524  
479



終